

令和5年度 定時総会

公益社団法人青森県診療放射線技師会定款第14条に定める定時総会を
同定款第15条第4項により下記の日程で行います。

欠席される正会員は議決権行使書及び委任状を必ずご提出ください。

日 時 : 令和5年6月11日(日) 10時30分

会 場 : 青森市民病院 3階 大会議室

公益社団法人青森県診療放射線技師会

法人賛助会員名簿

令和5年4月27日現在

会社名	氏 名	〒	住所1	住所2	TEL
江渡商事株式会社	林 俊治	030-0131	青森市問屋町1-11-15		017-738-4135
エーザイ株式会社	岩野 修治	030-0861	青森市長島2-13-1 AQUA青森スクエアビル7階	地域連携東北本部 青森統括部	0120-232-075 090-7635-1177
カイゲンファーマ 株式会社	貫井 康廣	984-0003	仙台市若林区 六丁の目北町16-1	医薬営業部 東日本医薬営業課 仙台営業所	022-288-6771
キヤノンメディカル システムズ株式会社	高橋 陵	030-0801	青森市新町2丁目2-4 青森新町二丁目ビル8階	東北支社青森支店	017-776-8203
株式会社協和医療器	山内 孝昭	039-1114	八戸市北白山台2-1-9		0178-27-1616
コセキ株式会社	稲村 文男	030-0131	青森市問屋町2-20-5	青森営業所 メディカル営業部	017-738-4506
コニカミノルタジャパン 株式会社	中村 晃巳	030-0802	青森市本町1丁目4-17 大樹生命青森ビル2階	ヘルスケアカンパニー 青森営業所	0570-000437
シーメンスヘルスケア 株式会社	木村 洋史	020-0823	盛岡市門2-1-48	北東北営業所	019-604-7180
GEヘルスケア・ジャパン 株式会社	丸山 亮祐	030-0845	青森市緑2-20-11	北海道・東北 地域統括本部 青森営業所	0120-202-021
GEヘルスケアファーマ 株式会社	旅家 朋史	107-6113	東京都港区赤坂5-2-20 赤坂パークビル13階	医薬営業部 東北北海道統括部	080-4358-0290
株式会社 千代田テクノル	佐藤 学	030-0802	青森市本町1丁目2-20 青森柳町ビル8階	青森営業所	017-732-1307
東北化学薬品株式会社	油川 望身	036-8655	弘前市大字神田 1丁目3番地の1	本社営業第二グループ 第二営業部 部長	0172-32-2211
日本メジフィジックス 株式会社	佐藤 剛志	136-0075	東京都江東区新砂 3丁目4番10号	日本メジフィジックス株式 会社 営業本部 営業部	0120-999-985
バイエル薬品株式会社	谷岡 健	530-0001	大阪市北区梅田2-4-9 フリーゼタワー	ラジオロジー事業部 北日本営業所	06-6133-7000
株式会社 フィリップス・ジャパン	秋元 健児	980-0803	仙台市青葉区国分町 3-6-1 仙台パークビル3階	東北ブロック	0120-556-494
富士製薬工業株式会社	佐藤 良治	983-0036	宮城県仙台市宮城野区苦 竹2丁目7-20	北海道・東北支店 東北第一営業所	022-284-9818
富士フイルムヘルスケア 株式会社	碓 幸一郎	030-0802	青森市本町1-2-15 青森本町第一生命ビル	東北支店青森営業所	017-776-6275
富士フイルムメディカル 株式会社	加来 智剛	030-0802	青森市本町1-2-20 青森柳町ビル2階	東北支社青森営業所	017-732-5120
レジットメディカル 株式会社	山内 博	030-0941	青森市自由ヶ丘 2-20-40		017-743-0052
PDRファーマ株式会社	大水 昌彦	983-0862	仙台市宮城野区 鉄砲町西1-14 富士フイルム仙台ビル	東北支店	022-292-2731
PSP株式会社	高橋 勇一	036-8012	弘前市北瓦ヶ町13-1 東日本不動産弘前ビル4階	弘前営業所	0172-31-0818

目 次

法人賛助会員名簿

目 次

会 告	令和5年度定時総会開催のおしらせ	1
巻頭言	会長 佐藤 兼也	2
総会次第		3
第1号議案	令和4年度事業報告	4
1.	公益目的事業について	4
2.	個別事業の内容について	8
3.	その他の事業（相互扶助等事業）について	16
4.	総務関係	16
	会員の動向	16
	令和4年度定時総会	16
	理事会	17
	令和4年度 正副会長・常務理事 業務執行報告	21
	常務理事会	24
	監査	30
	表彰	30
	関係団体	30
第2号議案	令和4年度決算報告	33
	貸借対照表	33
	貸借対照表内訳表	34
	正味財産増減計算書	35
	正味財産増減計算書内訳表	37
	正味財産増減計算書（公1・普及啓蒙事業）	38
	正味財産増減計算書（公2・資質向上事業）	39
	正味財産増減計算書（共通）	40
	正味財産増減計算書（他1・会員相互扶助）	42
	正味財産増減計算書（法人会計）	43
	附属明細書 財務諸表に対する注記	45
	財産目録	47
	減価償却内訳（固定資産台帳）・未収会費処理一覧	48
	収支計算書	49
	収支計算書内訳表	51
	収支計算書に対する注記	52
監査報告	令和4年度監査報告	53

第3号議案 基本財産の一部を公益目的事業の基金にする件	5 5
報 告 1 令和5年度事業計画	5 6
1. 公益目的事業について	5 6
2. 個別事業の内容について	5 8
3. その他の事業（相互扶助等事業）について	6 2
4. 令和5年度総務関係	6 2
報 告 2 令和5年度予算	6 4
収支予算書（正味）	6 4
収支予算書（正味）内訳表	6 5
収支予算書（正味）〔公1・普及啓蒙事業〕	6 6
収支予算書（正味）〔公2・資質向上事業〕	6 7
収支予算書（正味）〔共通〕	6 8
収支予算書（正味）〔他1・会員相互扶助〕	6 9
収支予算書（正味）〔法人会計〕	7 0
報 告 3 令和3年度決算・令和4年度予算の訂正	7 1
資料1	7 2
資料2	7 3
資料3	7 4
その他	7 4
令和5年度 行事予定	7 5
日放技会員番号・県技師会会員番号対照表	7 6
ホームページ会員登録案内	

会 告

令和５年度定時総会開催のお知らせ

令和５年５月１日
公益社団法人青森県診療放射線技師会
会 長 佐 藤 兼 也

本会定款第１４条に定める定時総会を同定款第１５条第４項により下記の日程で行いますので、お知らせします。

記

- １．日 時： 令和５年６月１１日（日） １０時３０分～１１時３０分（予定）
- ２．会 場： 青森市民病院 ３階 大会議室
〒 ０３０－０８２１ 青森県青森市勝田１丁目１４－２０
- ３．参加資格： 正会員
５月１０日までに入会の手続きと会費を納入した者には、理事会において入会が承認された後に正会員の権利を与えます。
- ４．出 欠： 正会員は後日郵送する総会資料に同封のはがきに必要事項をご記入の上、必ず送付してください。

以上

【 巻 頭 言 】

「 ダイバーシティとポストコロナ 」

公益社団法人 青森県診療放射線技師会

会 長 佐 藤 兼 也

我々はかつて経験したことのないようなパンデミックに見舞われ、その間様々なことを学びました。この混沌とした社会情勢の中 我が国(青森県でも)では人口減少、経済の低迷、医療資源の枯渇、子育て問題などと抱えている課題は数え切れません。私たち(公社)青森県診療放射線技師会もそのような多くの課題に直面しています。

新型コロナについては令和5年5月8日から季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられましたが、感染対策についてはこのパンデミックで学んだことを十分に生かし日常診療に臨みたいところです。またこの期間に、様々なイベントの中止や感染対策を講じた運営などに奔走しました。タスクシフト推進事業でもある告示研修も「開催する・しない」など錯綜の中 関係スタッフの尽力により実施してきました。学術大会や研究会においては Web 開催やハイブリッド開催の知識も学びました。一方で医療法の一部改正や従事者被ばく管理の厳格化も通告され、診療の現場では感染対策に細心の注意を払いながら医療被ばくの管理、従事者被ばくの管理に対応してきました。

新規入職者の離職率や医療従事者の不足が叫ばれる中、診療の質の維持・向上、安全対策、人材育成等様々な課題がありますが DX 化や AI 投入による高効率化などによりサービス低下につながらないよう日々の情報収集と提供に努めたい所存です。

我々青森県診療放射線技師会の目的は、診療放射線技師の職業倫理を高揚し、診療放射線学及び診療放射線技術の向上発展と放射線障害の防止に努め、もって県民の医療及び保健の維持発展に寄与することであります。昨今の多様性の時代に様々な働き方や考え方に柔軟に対応していくとともにこの目的達成のためにコロナ禍で学んだことを生かして効果的な会運営を行っていきたいと思います。

総 会 次 第

1. 開 会 の 辞
2. 会 長 挨 拶
3. 総会運営委員会報告（総会役員任命）
4. 議 長 挨 拶
5. 書記指名・資格審査報告
6. 総会運営委員会報告（議事割り振り、進行）
7. 議 事
 - 第1号議案 令和4年度事業報告
 - 第2号議案 令和4年度決算報告
 - 監 査 報 告 令和4年度監査報告
 - 第3号議案 基本財産の一部を公益目的事業の基金にする件
 - 報 告 1 令和5年度事業計画
 - 報 告 2 令和5年度予算
 - 報 告 3 令和3年度決算・令和4年度予算の訂正
8. そ の 他
9. 閉 会 の 辞

第1号議案 令和4年度事業報告

本会の事業は、定款で以下のように定めている

定款 第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業
- (2) 診療放射線技術の向上発展に関する事業
- (3) 放射線医療及び放射線障害防止に関する事業
- (4) 公衆衛生の向上及び保健衛生の維持発展に関する事業
- (5) その他本会の目的達成に必要な事業

公益目的事業は公1、公2に分類し、公益事業比率は以下のとおりである。

事業比率 合計：(公益事業比率 63.5%)

公1：(事業比率 2.7%) 公2：(事業比率 32.7%) 共通：(事業比率 28.1%)

その他：(事業比率 1.1%) 法人会計：(事業比率 35.4%)

1. 公益目的事業について

公1：県民に対する放射線の正しい知識の普及等に関する事業 (事業比率 2.7%)

共通：(事業比率 28.1%)

〔1〕事業の概要について

本県は、がんによる死亡者数が多く、死亡原因の第1位を占めており、県民の平均寿命や健康寿命の延伸を図る上で、がんの克服が大きな課題となっている。このような中で、診療放射線技師の役割は、放射線医療技術の専門家として、医療用放射線に関する正しい知識の普及や、がん検診を受診することの重要性を説明して受診率の向上を図ることであると考えている。また、東京電力福島第一原子力発電所の事故の発生もあり、放射線に関する正しい知識の普及は喫緊の課題となっている。そこで、本事業は、医療用放射線と原子力発電所等の放射線の違いなどを説明し、県民が安心して暮らせる社会の形成に資するとともに、放射線に関する正しい知識の普及と放射線医療を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的とする。

(1) 健康展における普及啓発

県内の各市町村が主催する健康展において、県民を対象として、放射線の安全性、有益性、専門性についての解説等を行う。会場では、放射線の安全性や画像診断に利用されている放射線機器や画像に関するパネル展示やパンフレットを用いた説明を行うとともに、身近に存在する放射線（肥料や表札に利用されている石などから放出される放射線）を理解していただくために放射線測定器を使用して、体験していただくコーナーを設置する。このほか、骨粗鬆（そしょう）症の診断の基準となる骨塩量（骨密度）を測定するため、超音波を利用した測定器（足の踵を測定）を用いて測定・結果を説明し、生活習慣の改善等を助言する。

○第35回市民の健康まつり（弘前市） 協賛

・令和4年5月13日（金） ヒロロ 3階「健康ホール」

参加団体への説明会開催 成田 将崇 常務理事 出席

- ・令和4年7月3日（日）～7月8日（金） ヒロロ 3階「ヒロロスクエア」

展示開催

成田 将崇 副会長がポスターの掲示（7月2日）及び回収（7月8日）

新型コロナウイルス感染対策のためポスター展示のみとなった。ポスターにクイズを掲載し、主催者主催のスタンプラリーに参加した。展示のみとなったため、ポスターにQRコードを示し、質問等に対応できるようにした。ポスターは成田将崇副会長が、賛助会員GEヘルスケアにデータの提供をいただき、弘前大学医学部附属病院医療情報部に依頼して作成した。

（2）ピンクリボンキャンペーン活動

ピンクリボン（注1）キャンペーン活動に賛同し、医療関係団体や患者会等の市民団体とともに相談、講演等を行い、乳がんの早期検診受診、早期診断、早期治療を促進するよう啓発を行う。乳がん検診に必要なマンモグラフィー（乳房エックス線撮影装置）の撮影方法、画像、放射線被ばくに関して、パネルやパンフレット等を用いて説明し、知識の普及及び啓発を行う。

※注1）診療放射線技師がピンクリボンキャンペーン活動を行うことにより、マンモグラフィーによる検査を受ける際の放射線被ばくに関する正しい知識を説明し、同検査を受ける方を増やして乳がん検診の受診率向上を図るものである。

○ピンクリボン in AOMORI 協賛

令和4年10月 FM青森から協賛団体として本会名称と協賛のアナウンスが放送された。

（3）原子力防災に関する事業

県が実施する青森県原子力防災訓練（緊急被ばく訓練）に参加し、県民の救護所におけるスクリーニングサーベイ（注2）を東北電力などの事業所職員、日本赤十字社職員及び保健所職員とともに実施する。この訓練は、地域住民が参加して行われ、スクリーニングサーベイは住民1名に対し会員2名で対応する。サーベイ実施中に放射線に関する質問も受ける。このほか、医療放射線と原子力利用されている放射線との違いや、放射線測定機器の使い方等を指導する。

○青森県原子力防災訓練（緊急被ばく医療訓練）

- ・令和4年7月27日（水） 13：30～16：00 ホテル青森 3階「孔雀の間」
第1回調整会議 森脇 公洋 常務理事 出席
- ・令和4年10月31日（月） 14：00～17：00 アピオあおもり 2階「イベントホール」
令和4年度青森県原子力防災訓練（実動訓練）に係る会議 佐藤 兼也 会長 出席
令和4年度青森県原子力防災訓練（実動訓練）に係る打ち合わせ会議 佐藤 兼也 会長 出席
- ・令和4年11月17日（木） 8：30～13：00
令和4年度青森県原子力防災訓練（実動訓練） 本訓練
野辺地会場「十符ヶ浦海水浴場駐車場」
住民確認検査 大間病院 森脇 公洋 常務理事
避難退域時検査・簡易除染 平内中央病院 前田 輝昭 会員、
むつ総合病院 坂本 大輔 会員

各担当部署において、サーベイまたは除染を必要とされた住民に対し、必要な検査・処置を行った。今回、設営された会場が屋外であったので、屋内とは違った課題が見いだされた。

※注2) スクリーニングサーベイ：避難住民が原子力施設から放出された放射性物質による汚染の有無について、専用の測定器を用いて、頭部から足までくまなく測定し、その値を記録する。放射性物質による汚染がある場合は医師等にそのことを報告し、汚染を取り除いた後、再度測定する。汚染箇所を除去する作業や医療行為を行う医療スタッフが汚染していないか、また作業環境の汚染状況も注意深く観察し、必要があれば汚染の恐れを助言し、測定しながら汚染の拡大を防止する業務も担当する。測定を受ける避難住民に、原子力施設から発生する放射線等に関する正しい知識の普及及び啓発も行う。

○原子力災害時における避難退域時検査等に係わる要員の登録

青森県原子力災害医療協力機関となっていることから、青森県災害時における医療対応マニュアル第2章 事前対策中「4 避難退域時検査及び除染体制の整備」により作成される要員名簿に会員からの選任者を登録した。

- ① 住民指定箇所検査チーム 船水 憲一 会員
- ② 住民確認検査及び携行品検査並びに簡易除染チーム 森脇 公洋 常務理事

(4) ホームページ

放射線に関する情報をより多くの県民や医療関係者に提供するため、ホームページを運営する。メール等により、県民からの放射線に関する相談、質問等に対応する。

岩瀧 昌善 理事が担当 リニューアルはほぼ終えた。会員専用ページも準備した。登録会員には一斉メール機能を装備した。法人の賛助会員のバナーを作成中。

お問い合わせ回数（営業メール等を除く） 7回

更新回数 54回

2022/04/16	採用試験案内) 令和4年度つがる西北五広域連合病院事業医療職員
2022/04/18	求人案内) 弘前大学医学部附属病院
2022/04/22	会告) 令和4年度定時総会開催のおしらせ
2022/04/24	採用試験案内) 令和4年度青森県職員の募集
2022/05/09	告示) 令和4年度・5年度役員候補者氏名について
2022/05/09	採用試験案内) 令和4年度八戸市立市民病院職員採用案内
2022/05/23	開催案内) 第19回東北MR技術研究会(令和4年7月9日)
2022/05/26	お知らせ) 令和4年度定時総会・議決権行使書および委任状について
2022/06/08	開催案内&演題募集) 第27回 青森CT・MRI診断・技術研究会(7月23日)
2022/06/14	求人案内) 弘前大学医学部附属病院
2022/06/23	情報提供) 「診療用放射線の取扱いについて」の一部改正について
2022/06/23	協力依頼) 放射線治療実施施設およびそれに携わる診療放射線技師へのアンケート調査
2022/06/25	開催案内) 令和4年度被ばく医療研修(Web)(令和4年8月25日～26日)
2022/06/25	報告) 令和4年度定時総会報告および新役員紹介
2022/07/06	採用試験案内) 令和4年度つがる西北五広域連合病院事業医療職員(第2回目)
2022/07/14	開催案内) 第27回 青森CT・MRI診断・技術研究会(7月23日)
2022/07/20	開催案内&演題募集) 第12回東北放射線医療技術学術大会(11月19日～20日)
2022/07/28	開催案内) 第8回 青森医用画像研究会(8月27日)

2022/08/02	開催案内&参加者募集) 令和 4 年度血管模型作成講習会 (10 月 1 日)
2022/08/04	参加者募集) 日本診療放射線技師会 分科会主催 ハンズオンセミナー (9 月 16 日~17 日)
2022/08/18	企画コンテスト募集) 日本乳癌検診学会学術総会企画「マンモグラフィポジショニングコンテスト」
2022/08/19	会告) 令和 4 年度青森県診療放射線技師学術大会のご案内ならびに演題募集のお知らせ
2022/08/24	開催案内) 福島災害医療セミナー2022 (10 月 14 日~15 日)
2022/08/24	開催案内) 「医用画像情報の管理・運用における実務者向けセミナー」岩手開催 (11 月 5 日)
2022/08/25	開催案内) 令和 4 年度青森県「原子力災害医療基礎および実践研修」
2022/08/29	開催案内) 第 8 回道南放射線治療研究会 (9 月 10 日)
2022/08/31	受講者募集) 第 4 回告示研修・青森会場 (9 月 24 日)
2022/09/05	求人案内) 医療法人元秀会 小野病院
2022/10/05	情報提供) 旧体系研修修了者の資格有効期限の延長について
2022/10/12	開催案内) 令和 4 年度青森県診療放射線技師学術大会
2022/10/16	会告) 令和 4 年度青森県診療放射線技師学術大会の参加登録のご案内
2022/10/21	開催案内) 令和 4 年度 青森県診療放射線技師学術大会 (11 月 5 日)
2022/11/06	情報提供) Web 講演会「がん放射線治療のいま」(岩手県診療放射線技師会)
2022/11/09	開催案内) 第 9 回青森県 CT 研究会 (2022 年 12 月 3 日)
2022/11/14	採用試験案内) 令和 4 年度つがる西北五広域連合病院事業医療職員 (第 3 回目)
2022/11/16	情報提供) 公益社団法人日本診療放射線技師会 終身会員申込受付終了のお知らせ
2022/11/17	協力依頼) 「(会告) 日本診療放射線技師会 2022 年度診療放射線技師給与の動向に関する調査」の協力依頼
2022/11/17	情報提供) 第 85 回 日本診療放射線技師会臨時総会 傍聴募集
2022/11/25	開催案内) 第 28 回青森 CT・MRI 診断・技術研究会 (12 月 17 日)
2022/11/29	情報提供) JARTIS マイページの機能追加について
2022/12/01	再掲載) 【協力依頼】「(会告) 日本診療放射線技師会 2022 年度診療放射線技師給与の動向に関する調査」
2022/12/09	開催案内) 2022 年度放射線機器管理地域研修会 (福島) 開催のお知らせ (2023 年 2 月 11 日)
2022/12/14	お知らせ) 除籍会員の未納会費の収納委託
2023/01/04	お知らせ) 県技師会ホームページへの会員登録開始
2023/01/04	開催案内) 第 146 回青森県 MRI 研究会 (1 月 28 日)
2023/01/14	開催案内) JART・令和 4 年度マネジメント研修会 (2 月 19 日)
2023/01/20	協力依頼) 令和 6 年度診療報酬改定に向けたアンケート調査依頼
2023/01/25	会告) 令和 4 年度フレッシュャーズセミナーのご案内
2023/02/06	開催案内) 令和 4 年度青森県生活習慣病検診従事者指導講習会 (2 月 25 日)
2023/02/08	情報提供) 胃透視検査用発泡剤の出荷停止

2023/02/27 求人案内) 弘前大学医学部附属病院
2023/03/02 開催案内) 第 33 回仙台乳房撮影研究会 (3 月 18 日)
2023/03/07 アンケート調査依頼) 業務改善推進委員会アンケート
2023/03/18 求人案内) 六ヶ所村地域家庭医療センター

〔2〕事業の公益性について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第 4 条第 1 項第 3 号、第 4 号

県民が安心して暮らせる社会の形成に資するとともに、県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的として、県民に対する放射線の正しい知識の普及等を行うものであり、「公衆衛生の向上を目的とする事業」に該当すると考える。

（1）健康展における普及啓発

- 1 放射線に関する正しい知識の普及を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的としており、ホームページにおいて明らかにしている。
- 2 県民を対象として、放射線の安全性、有益性、専門性についての解説等を行うものであり、公益目的として設定されたテーマを実現するプログラムになっている。

（2）ピンクリボンキャンペーン活動

- 1 放射線に関する正しい知識の普及を通じて乳がんの早期検診受診、早期診断、早期治療を促進することを目的としており、キャンペーンポスター等の配布により、また、ホームページにおいて明らかにしている。
- 2 乳がん検診に必要なマンモグラフィーの撮影方法、画像、放射線被ばくに関して、パネルやパンフレット等を用いて説明し、知識の普及及び啓発を行うものであり、公益目的として設定されたテーマを実現するプログラムになっている。

（3）原子力防災に関する事業

- 1 放射線に関する正しい知識の普及と放射線医療を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的としており、ホームページにおいて明らかにしている。

（4）ホームページ

- 1 放射線に関する正しい知識の普及を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的としており、ホームページにおいて明らかにしている。

2. 個別事業の内容について

公 2：診療放射線技師の資質向上に関する事業（事業比率 32.7%）

共通：（事業比率 28.1%）

〔1〕事業の概要について

日々発展する放射線の最新技術や最新情報、放射線障害防止（被ばく低減）に関する事業等を学ぶ機会を提供し、診療放射線技師等の資質を向上させ、それらで得た成果を各人が所属する医療機関等において行う放射線医療に役立てることによって、県民の健康維持・増進に貢献していきたいと考えている。

また、本事業の成果は、公1に記載した事業の基礎となる学習も兼ねており、県民に分かりやすく放射線に関する情報を伝えることのできる人材育成に繋がると考えている。

本事業は、県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的とする。

〈事業の内容〉本事業は、県内の診療放射線技師を対象として、放射線に関する知識・技術の習得等に関する学術大会、講習会、研修会等を開催するものである。なお、令和4年度は、次の学術大会等を実施した。

（1）青森県診療放射線技師学術大会

県内の診療放射線技師を対象として、会員及び医系学生による診療放射線学及び診療放射線技術の向上に関する学術発表、シンポジウム、講演等を行う。医療機器メーカーや医薬品メーカーの機器（商品）展示も行い、放射線に関する最新情報も提供した。

令和4年11月5日（土）9：35～14：15

青森県立中央病院、Webハイブリッド開催

参加者 会員 77名、賛助会員 3名、非会員 2名、計 82名

一般演題 8題（一般撮影 3題・被ばく 1題・MRI 2題・CT 2題）

・第10回東北放射線医療技術学術大会学術奨励賞記念講演

受賞演題『 当院における医療法改正等に伴う従事者被ばく管理の改善 』

青森県立中央病院 佐藤 兼也 先生

・令和3年度青森県診療放射線技師学術大会学術奨励賞 授与式

受賞演題『 骨シンチにおける投与量の最適化に関する検討 』

八戸市立市民病院 佐藤 匠 先生

・特別講演 『 Radiologist のパラダイムシフト-診療放射線技師のこれまでとこれから- 』

（公社）青森県診療放射線技師会前会長 船水 憲一 先生

・賛助会員発表

・教育講演 『 I VR医がお願いしたい塞栓術のルート案内 』

青森県立中央病院放射線部部长 澁谷 剛一 先生

（2）青森CT・MRI診断・技術研究会

CT・MRIの業務に従事する診療放射線技師、診療放射線技師以外の医療従事者、医療機器メーカー、医系学生、県民を対象として、CT・MRIに関する診断と技術の向上に関する学術発表、講演等を行った。

第27回青森CT・MRI診断・技術研究会

令和4年7月23日（土） 14：00～17：00

青森県観光物産館アスパム 6階「八甲田」

参加者 診療放射線技師 30名、医師 15名、計 45名

・一般演題 4題（CT 1題・MRI 3題）

・教育講演 『Deep learning によるCT画像再構成の基礎～放射線技師編～』

弘前大学医学部附属病院医療技術部放射線部門 主任 森田 竹史 先生

- ・特別講演 『C T/MR I のエッセンシャル』

東北大学大学院医学系研究科放射線診断学分野先進MR I 共同研究講座

准教授 太田 英揮 先生

- ・本会から運営サポートの要員として3名が担当した。

第28回青森C T・MR I 診断・技術研究会

令和4年12月17日(土) 14:00～17:00

ユートリー 8階「多目的中ホール」

参加者 診療放射線技師 31名、医師 12名、メーカー 3名、計 46名

- ・一般演題 5題 (C T 4題・MR I 1題)

- ・教育講演 『肺結節のC T読影の基本』

三沢市立三沢病院放射線科医長 石崎 海子 先生

- ・特別講演 『Dual energy CT の真髄と Hand-made 超高精細 CT の実力

～ Photon-counting&高解像度時代を先取る～』

金沢大学医薬保健研究域保健学系量子医療技術学講座 教授 市川 勝弘 先生

- ・本会から運営サポートの要員として3名が担当した。

(3) 血管模型講習会

県内の診療放射線技師、県内各病院の脳血管、心血管治療を行う医師、看護師、臨床検査技師、臨床工学技士等を対象として、血管解剖学を理解するため、血管の解剖及び模型を作成する講習会として、冠動脈(心臓の栄養血管)及び脳血管の解剖に関する講習を行った。

第12回冠動脈 血管模型講習会

一般社団法人青森県臨床工学技士会・一般社団法人青森県臨床検査技師会と共催

青森県観光物産館アスパム 5階「白鳥」

令和4年10月1日(土) 午前の部 10:00～12:00 (受付 9:30)

午後の部 13:30～15:30 (受付13:00)

参加者 午前の部 会員 10名・非会員 2名 午後の部 会員 8名・非会員 0名

診療放射線技師 16名、臨床検査技師 2名、看護師 2名、計 20名

講師 田邊 智晴 先生

青森県立中央病院 伊丸岡 俊治 理事・泊 公之 会員

青森市民病院 内田 幸範 理事

急遽、講師の田邊先生が現地訪問できなくなったので、作成指導ビデオを提供していただき、現地の3名のスタッフが講師の代わりを務め、講習会を実施した。

(4) 青森県放射線治療技術研究会

県内の診療放射線技師、放射線治療に携わる医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、放射線治療に関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行った。

第36回青森県放射線治療技術研究会

令和4年11月26日(土) 13:00～18:00

Webライブ開催

参加者 診療放射線技師 57名、医師 2名、看護師 2名、メーカー 21名、計 82名

・テーマ演題 1題、一般演題(技師) 4題、一般演題(メーカー) 4題、報告 3題

・特別講演「むつ総合病院における放射線治療の現状と歴史」

むつ総合病院中央放射線科技師長 久保田 光昭 先生

(5) 青森県MRI研究会

MRIの業務に従事する診療放射線技師、看護師、臨床検査技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、MRIに関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行った。

第146回青森県MRI研究会

令和5年1月28日(土) 13:30～17:20

青森県立中央病院、Webハイブリッド開催

参加者 現地 19名、Web 66名、合計 85名

・シンポジウム 9題(技師 4題、メーカー 5題)

・情報提供「いまさら聞けないMRIインジェクターの使い方」

・特別講演「女性骨盤MRIのちょっといいはなしーそもそも3Dってどうなの?ー」

藤田医科大学医療科学部臨床教育連携ユニット 分子イメージング学分野

教授 高津 安男 先生

(6) 学術委員会研修会

県内の診療放射線技師、放射線治療に携わる医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、本会の学術委員会において、医用画像に関する講習会等を行った。

① リーダー懇談会 開催なし

② 医用情報部会

(概要説明)

医用画像情報ネットワークシステムの急速な発展を背景に、CT・MRI等に代表されるマルチモダリティから発生するデータ量が増加する中、画像ネットワークシステムならびに医用画像情報システムの導入により業務の効率化と画像保管・画像配信の重要性が高まっている。そこで、HIS(注3)・RIS(注4)・PACS(注5)連携による画像診断部門の多くの医療現場では、診療放射線技師が医用画像情報の管理・運営面で大きな役割を果たしているのが現状である。

このような医療現場を反映し、医用画像情報システム構築に関する知識の普及、技術的問題点の解決や新たな医用画像情報の管理システムの開発、医用画像情報管理など、医用画像管理に関心をもつ診療放射線技師、医用画像情報管理に関する研究者やシステム開発技術者、医療関係者等が集い、技術開発や技術の提供、研究による成果を公開するなど、幅広く意見交換を行いながら医用画像管理に関して保健医療における発展に寄与することは大変意義深いものであり、時代の要請に応えるものである。

※注3) HIS: 病院情報システム(Hospital Information Systems)の略称で、病院内の各種情報システムの総称で、一般に、以下のような広範囲なシステムを含むと考えられる。

自動受付システム、電子カルテシステム、入退院管理システム、医事会計システム、薬局管理システム、診療予約システム

※注4) R I S :放射線科情報システム(Radiology Information Systems)の略称で、主に放射線機器による検査と、治療の予約から検査結果までの管理を行うシステムである。患者情報や予約情報、検査情報などの内容をH I S から取得するのが一般的となっている。また、超音波、内視鏡、眼底などの非放射線機器による検査と治療も、R I S によって一元管理することが可能である。通常、D I C O M (Digital Imaging and Communications in Medicine の略称) 仕様のワークリストサーバが中心的な役割を果たしている。

※注5) P A C S :画像保存通信システム(Picture Archiving and Communication Systems)の略称で、各種検査機器(モダリティ)から画像データを受信、データベースへ保存し、端末に表示するシステムのこと。その中でも中核的な役割を果たすのが、一般的にD I C O Mサーバと呼ばれる画像サーバで、D I C O M送信機能を持つ検査機器から送信された画像データを受信し、データベースに保存する。D I C O Mサーバに保存された画像は、D I C O M画像ビューアなどのクライアントのリクエストによって、表示端末に転送される。

第8回青森医用画像研究会

令和4年8月27日(土) 14:00~17:20

Webライブ開催

参加者 26名

- ・シンポジウム「画像ビューワの最新トピックとモダリティ技師が求める情報」

ベンダー4社・施設(CT・MRI・核医学・IVR・一般撮影)

- ・特別講演「H I S ・R I S ・P A C S 更新時に求めたシステム拡張」

青森県立中央病院 佐藤 兼也 先生

青森県在住または勤務の技師に限定した参加としたためか、参加人数は昨年度を下回った。

③ 放射線管理等に関する研修会 県学術大会と兼ねた

④ 福島災害医療セミナー in 弘前2022 開催なし

⑤ 上部消化管初級研修会 開催なし

⑥ MMG撮影施設のポジショニング指導 開催なし

⑦ 東北地区女性技師みちのくこまちへの参画

みちのくこまち 第6回東北地区合同勉強会 0から学ぼう!乳腺Part 6

令和4年8月27日(土) 14:00~17:00

Webライブ開催

当会から秋庭 悠希会員が世話人として参画

⑧ チーム医療に関する研修会

多職種職能団体とチーム医療実現を念頭に交流を図る 開催なし

⑨ 基礎技術研修会 開催なし

(7) 青森県生活習慣病検診従事者指導講習会

青森県からの委託を受けて、県内の生活習慣病検診に従事する医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、乳房X線撮影（マンモグラフィ）検診に関する講演等を行った。

令和4年度青森県生活習慣病検診従事者指導講習会

令和5年2月25日(土) 14:00～17:00

Webライブ開催

参加施設 25施設 52名、うち県外 6施設 6名、県内検診施設 31施設中17施設
(Web開催ということで、県担当課に照会して県外参加を認めた。)

- ・情報提供「マンモグラフィ最新情報」

演者：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

Women's Health&X-ray部 山下 清美 先生

- ・施設紹介「紹介施設 — 青森県立中央病院」

演者：青森県立中央病院 山本 久美子 先生

- ・講演1「乳がん検診からみた乳房MRIの重要性について」

講師：泉中央乳腺クリニック 長谷川 志賀子 先生

- ・講演2「乳がん発症ハイリスクグループに対するMRIスクリーニングに関するガイドラインについて」

講師：北里大学病院 秦 博文 先生

(8) フレッシュアップセミナー

公益社団法人日本診療放射線技師会からの委託を受けて、診療放射線技師免許取得後5年以内の診療放射線技師を対象として、診療放射線技師に必要な職業倫理、基礎技術講習等を行う。具体的には、エチケット・マナー講座、医療安全講座、感染対策講座等の基礎研修を行った。

令和4年度フレッシュアップセミナー

令和5年2月13日～28日

Webオンデマンド配信

登録13名中、9名参加

配信したセミナー名

エチケット・マナー

福士 正広 監事

医療安全（造影剤副作用も含む）

稲葉 孝典 監事

医療コミュニケーション

船水 憲一 前会長

技師会の紹介と入会案内

森脇 公洋 常務理事

感染対策

稲葉 孝典 監事

被ばく低減に関して

成田 将崇 副会長

医用デジタル画像の取り扱いについての指針

川村 匡敦 前常務理事

病気の理解(脳・神経)救急撮影に必要な知識

石倉 牧人 常務理事

実際の検査について 一般撮影

岩瀧 昌善 理事

実際の検査について CT

小澤 友昭 副会長

実際の検査について MRI

佐藤 兼也 会長

(9) 青森県CT研究会

CTの業務に従事する診療放射線技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、CTに関する学術発表、講演等を行った。

第9回青森県CT研究会

令和4年12月3日(土) 13:00～16:00

Webライブ開催

参加者 県内 74名、県外 108名、メーカー 9名、計 191名

フレッシュアーズセミナー

第7弾 CT値の臨床と活用 村上新町病院 蛭名 尚典 先生

第8弾 造影理論に関して 青森県立中央病院 山本 隆史 先生

メーカーによる最新情報

C a n o n キヤノンメディカルシステムズ株式会社
東北支社営業推進部 大西 輝法 先生

G E GEヘルスケア・ジャパン株式会社M I C T部 箱石 卓 先生

S I E M E N S シーメンスヘルスケア株式会社CT事業部 前田 路代 先生

P H I L I P S 株式会社フィリップス・ジャパン
CTモダリティーセールススペシャリスト 山口 優輝 先生

読影補助 ～各施設の取り組み～

3Dのちょっとした工夫 つがる総合病院 佐藤 栄博 先生

当院における読影補助の状況 弘前大学医学部附属病院 松橋 敬晃 先生

当院のレポート作成の状況について 村上新町病院 牛間木 豊 先生

当院における報告体制の現状と工夫 八戸市立市民病院 佐々木 宏輝 先生

何で教えてくれないの? 青森市民病院 横山 幸夫 先生

(10) 青森乳腺診断フォーラム

乳腺の業務に従事する医師、診療放射線技師、看護師、臨床検査技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、乳腺に関する症例検討会、学術発表、講演等を検討した。

開催なし

(11) 告示研修

「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律案」が第204回通常国会において令和3年5月21日に成立した。

この法案の概要は、各医療関係職種専門性の活用の中に、タスク・シフト/シェアを推進し医師の負担を軽減しつつ、医療関係職種がより専門性を生かせるよう各職種の業務範囲の拡大を行うこととされ、診療放射線技師法の改正も含まれており、新たな診療放射線技師法は令和3年10月1日から施行された。

診療放射線技師の新たな業務は下記に示す6つの業務である。

- 1) 造影剤を使用した検査やRI検査のために静脈路を確保する行為、RI検査医薬品の投与が終了した後に抜針及び止血を行う行為

- 2) R I 検査のために R I 検査医薬品を注入するための装置を接続し、当該装置を操作する行為
- 3) 動脈路に造影剤注入装置を接続する行為（動脈路確保のためのものを除く）、動脈に造影剤を投与するために造影剤注入装置を操作する行為
- 4) 下部消化管検査（C T コロノグラフィ検査を含む）のため、注入した造影剤及び空気を吸引する行為
- 5) 上部消化管検査のために挿入した鼻腔カテーテルから造影剤を注入する行為、当該造影剤の投与が終了した後に鼻腔カテーテルを抜去する行為
- 6) 医師又は歯科医師が診察した患者について、その医師又は歯科医師の指示を受け、病院又は診療所以外の場所に出張して行う超音波検査

令和3年7月9日医政発0709第7号「臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令等の公布について」が厚生労働省医政局長より発出され、上記の業務範囲の見直しが行われたことに伴い、令和6年4月1日前に診療放射線技師の免許を受けた者および同日前に診療放射線技師国家試験に合格した者であって同日以降に診療放射線技師の免許を受けた者は、上記の追加された行為を行おうとするときは、あらかじめ、厚生労働大臣が指定する研修の受講が義務付けられた。

今回の業務拡大は、これまでの保健師助産師看護師法における診療の補助の規制解除により政令で業務拡大となったものとは違い、法改正による業務拡大となるため、政令により受講が義務化された研修（以下「告示研修」とする）が課せられた。告示研修の実施団体に公益社団法人日本診療放射線技師会が指定されたことから、青森県内で行う実技講習の部分を当会と協同して実施することになった。

第1回 令和4年4月 9日（土） 9：20～18：10

青森県観光物産館アスパム 5階「あすなろ」他

受講者 22名

第2回 令和4年4月10日（日） 9：20～18：10

青森県観光物産館アスパム 5階「あすなろ」他

受講者 20名

第3回 令和4年9月23日（金） 9：20～18：10

青森県観光物産館アスパム 5階「あすなろ」他

受講者 46名

第4回 令和4年9月24日（土） 9：20～18：10

青森県観光物産館アスパム 5階「あすなろ」他

受講者 33名

第5回 令和4年10月1日（土） 9：20～18：10

青森県観光物産館アスパム 4階「十和田」他

受講者 23名

令和4年度受講者 合計 144名

いずれの回も新型コロナウイルス感染対策を講じて開催した。第1回・第2回はスタッフ等の教育を兼ねて、スタッフを厚く配置して実施した。

〔2〕事業の公益性について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第4条第1項第1号～第4号

県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的として、放射線に関する知識・技術の習得等に関する学術大会、講習会、研修会等を開催するものであり、「公衆衛生の向上を目的とする事業」に該当すると考える。

【講座、セミナー、育成】

県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的として位置付け、ホームページにおいて明らかにしている。

3. その他の事業（相互扶助等事業）について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第4条第1項第5号

他1：会員相互扶助事業（事業比率 1.1%）

〔事業の内容〕

- （1） 会員に対する傷害保険として損害保険会社と契約する。
- （2） 会員本人が死亡した際に、弔電又は供花を行う。

4. 令和4年度総務関係

（1）会員の動向

入会 10名 転入 2名 転出 6名 退会 12名 除籍 2名
会員数 343名（令和5年3月31日現在）

（2）定時総会

開催通知 令和4年4月22日・総会参考書類等送付 令和4年5月20日

令和4年6月18日（土）15：00～16：05

青森県観光物産館アスパム 6階「岩木」 青森市安方一丁目1番40号

出席会員 231名（来場正会員数22名、書面表決・委任状提出者数209名、無効 0名）

出席理事：船水 憲一、佐藤 兼也、森脇 公洋、成田 将崇、石倉 牧人、小澤 友昭
川村 匡敦、岩瀧 昌善、澤橋 政美、三浦 隆司、大湯 和彦、竹山 修嗣

出席監事：稲葉 孝典、福士 正広

第1号議案 令和4年度・5年度役員選任 理事候補者15名・監事候補者2名を承認

第2号議案 令和3年度事業報告 承認

第3号議案 令和3年度決算報告 承認

監査報告 令和3年度監査報告

第4号議案 定款細則の一部改正 承認

第5号議案 会費納入規程の一部改正 承認

報告 1 令和 4 年度事業計画

報告 2 令和 4 年度予算

(3) 理事会 年 9 回開催

第 1 回理事会 (開催通知 令和 4 年 4 月 1 0 日)

出席 監事：稲葉 孝典、福士 正広

理事：船水 憲一、佐藤 兼也、森脇 公洋、成田 将崇、小澤 友昭、石倉 牧人、
川村 匡敦、三浦 隆司、澤橋 政美、岩瀧 昌善、伊丸岡 俊治、大湯 和彦、
竹山 修嗣

出席者数 13 名 (定数 14 名)

令和 4 年 4 月 2 1 日 (木) 20:00～22:00

Web 会議

【報告 1】正副会長・常務理事業務執行報告

【報告 2】令和 3 年度会員異動報告

【報告 3】青森市法人市民税減免申請

【報告 4】4 月開催の告示研修

【検討 1】期末監査

【検討 2】総会について

(日程・開催方法・総会役員・理事会推薦役員候補者・新入会員の取扱い等)

【検討 3】年会費・入会金・賛助会員会費等の公益事業会計・法人会計の配分について

【検討 4】今後の告示研修開催について

【検討 5】令和 3 年度事業報告

【検討 6】令和 3 年度決算

【検討 7】公益事業会計における剰余金の使用計画

【議案 1】会費納入規程の改正案 (除籍会員の債権回収の委託に関して) 承認

【議案 2】新入会員の申込 (1 名) 承認

【議案 3】会費免除者の承認 承認

【その他】・ホームページに関しての進捗状況報告

第 2 回理事会 (開催通知 令和 4 年 4 月 2 6 日)

出席 監事：稲葉 孝典、福士 正広

理事：船水 憲一、佐藤 兼也、森脇 公洋、成田 将崇、小澤 友昭、石倉 牧人、
川村 匡敦、三浦 隆司、澤橋 政美、岩瀧 昌善、伊丸岡 俊治、大湯 和彦、
竹山 修嗣

出席者数 13 名 (定数 14 名)

令和 4 年 5 月 6 日 (金) 19:00～23:00

Web 会議

【報告 1】期末監査について

【報告 2】令和 4 年度の叙勲候補者の推薦について

【議案 1】令和 3 年度事業報告案 原案を一部修正して承認

- 【議案2】令和3年度決算案 原案を一部修正して承認
- 【議案3】総会資料案 原案を一部修正して承認
- 【議案4】理事会推薦の役員候補者 承認
- 【議案5】新入会員の申込（4名） 承認
- 【その他】・告示研修への監事からの提案について
 - ・第35回市民の健康まつり（弘前市）のパネルについて

第3回理事会（みなし決議）（開催通知 令和4年5月17日）

理事会の決議があったものとみなされた日 令和4年5月27日

- 【議案】新入会の申込（1名） 承認

第4回理事会（開催通知 理事全員の同意をもって招集手続を省略）

出席 監事：稲葉 孝典、福士 正広

理事：佐藤 兼也、小澤 友昭、成田 将崇、森脇 公洋、石倉 牧人、大湯 和彦、
横山 幸夫、岩瀧 昌善、三浦 隆司、澤橋 政美、竹山 修嗣、高橋 康幸、
米田 竜二、内田 幸範

出席者数 14名（定数15名）

令和4年6月18日（土） 16：15～17：00

青森県観光物産館アスパム 6階「岩木」

- 【議案】会長、副会長および常務理事選定

- 【その他】・理事の役割分担の推進

- ・今後の告示研修開催の見通し

第5回理事会（開催通知 令和4年7月3日）

出席 監事：稲葉 孝典、福士 正広

理事：佐藤 兼也、小澤 友昭、成田 将崇、森脇 公洋、石倉 牧人、大湯 和彦、
横山 幸夫、岩瀧 昌善、三浦 隆司、澤橋 政美、伊丸岡 俊治、高橋 康幸、
米田 竜二、内田 幸範

出席者数 14名（定数15名）

令和4年7月14日（木） 19：00～21：00

Web会議

- 【報告1】正副会長・常務理事業務執行報告
- 【報告2】令和4年度定時総会
- 【報告3】役員登記
- 【報告4】公益法人インフォメーションへの届け
- 【報告5】令和4年度青森県褒章候補者の推薦
- 【報告6】第35回市民の健康まつり（弘前市）
- 【報告7】第1回・第2回告示研修の総括
- 【検討1】第3回・第4回告示研修について
- 【検討2】第27回青森CT・MRI診断・技術研究会

- 【検討3】県学術大会
- 【検討4】血管模型作成講習会
- 【検討5】県原子力防災訓練
- 【検討6】理事会運営（役割分担、連絡網等）
- 【議案】新入会会員の申込（2名） 承認
- 【その他】・会計処理規程について
 - ・公益社団法人10年の検証について
 - ・ホームページについて
 - ・理事間の情報共有について

第6回理事会（開催通知 令和4年9月7日）

出席 監事：稲葉 孝典、福士 正広

理事：佐藤 兼也、小澤 友昭、成田 将崇、森脇 公洋、石倉 牧人、大湯 和彦、
岩瀧 昌善、澤橋 政美、伊丸岡 俊治、内田 幸範

出席者数 10名（定数15名）

令和4年9月17日（土） 19:00～20:15

Web会議

- 【報告1】正副会長・常務理事業務執行報告
- 【報告2】第8回 青森医用画像研究会
- 【報告3】法人賛助会員について
- 【検討1】第3回・第4回告示研修
- 【検討2】血管模型作成講習会
- 【検討3】県学術大会研究会
- 【検討4】「公益社団法人10年の検証について」の特別委員会の立ち上げ
- 【議案1】新入会の申込（3名） 承認
- 【議案2】講師謝金規程改正案 原案を一部修正して承認
- 【議案3】旅費規程改正案 承認
- 【議案4】会計処理規程改正案 承認
- 【その他】・メールアドレスの追加について
 - ・Zoomの更新について

第7回理事会（開催通知 令和4年12月1日）

出席 監事：稲葉 孝典、福士 正広

理事：佐藤 兼也、小澤 友昭、成田 将崇、森脇 公洋、石倉 牧人、大湯 和彦、
横山 幸夫、岩瀧 昌善、竹山 修嗣、米田 竜二、内田 幸範

出席者数 11名（定数15名）

令和4年12月12日（月） 19:00～20:40

Web会議

- 【報告1】正副会長・常務理事業務執行報告
- 【報告2】第3回・第4回・第5回告示研修

- 【報告３】血管模型作成講習会
- 【報告４】県学術大会
- 【報告５】県原子力防災訓練
- 【報告６】第９回青森県ＣＴ研究会
- 【報告７】第１２回東北放射線医療技術学術大会
- 【報告８】第８５回日本診療放射線技師会臨時総会
- 【報告９】中間監査
- 【報告１０】県立入検査
- 【報告１１】ピンクリボンキャンペーン イン AOMORI
- 【検討１】第２８回青森ＣＴ・MRI診断・技術研究会
- 【検討２】フレッシュャーズセミナー
- 【検討３】生活習慣病検診従事者指導講習会
- 【検討４】ホームページの改修－会員ページ
- 【検討５】第８回理事会
- 【議案１】新入会員の入会申請（１名） 承認
- 【議案２】除籍会員の未納会費の収納委託 承認
- 【議案３】令和５年度・６年度日本診療放射線技師会代議員候補者 承認
- 【議案４】剰余金解消計画 承認
- 【議案５】特定費用準備資金等取扱規程の制定 承認
- 【議案６】特定費用資金－令和７年度東北放射線医療技術学術大会準備金の計画 承認
- 【議案７】特定費用資金－公益目的事業会計積立の計画 承認
- 【その他】・令和４年度総会資料の決算のうち、正味財産増減計算書内訳表の誤記の対応
・事務員へ役員からの見舞金

第８回理事会（開催通知 令和５年２月２１日）

出席 監事：稲葉 孝典、福士 正広

理事：佐藤 兼也、小澤 友昭、成田 将崇、森脇 公洋、石倉 牧人、大湯 和彦、
横山 幸夫、岩瀧 昌善、三浦 隆司、澤橋 政美、伊丸岡 俊治、米田 竜二、
内田 幸範

出席者数 １３名（定数１５名）

令和５年３月４日（土） １３：００～１７：４５

青森市民病院 ３階「大会議室」

- 【報告１】正副会長・常務理事業務執行報告
- 【報告２】令和５年度・６年度日本診療放射線技師会代議員候補者の変更
- 【報告３】総務関係
 - ・県立入検査結果
 - ・令和４年度中間監査
 - ・令和４年度期末監査
 - ・除籍会員の未納会費の収納委託
 - ・会員の異動

- 【報告４】東北地域理事関係
- 【報告５】第２８回青森ＣＴ・ＭＲＩ診断・技術研究会
- 【報告６】第３６回青森県放射線治療技術研究会
- 【報告７】第１４６回青森ＭＲＩ研究会
- 【報告８】令和４年度フレッシュャーズセミナー
- 【報告９】令和４年度生活習慣病検診従事者指導講習会
- 【検討１】令和５年度県学術大会
- 【検討２】令和５年度フレッシュャーズセミナー
- 【検討３】令和５年度告示研修
- 【議案１】令和２年度・３年度剰余金解消計画の修正 承認
- 【議案２】令和５年度総会開催（日時、場所）について 承認
- 【議案３】令和５年度事業計画 継続審議
- 【議案４】令和５年度予算 継続審議
- 【議案５】基本財産の一部を公益目的事業の基金にする件 承認
- 【その他】・日本診療放射線技師会表彰
 - ・テクノロ リース関係
 - ・預金通帳の整理
 - ・リースＰＣ
 - ・ホームページ進捗状況報告（会員登録、賛助会バナー、「amart@medart」のメールアドレスの使用、会員一斉メール、Facebook との連携

第９回理事会（みなし決議）（開催通知 令和５年３月２６日）

理事会の決議があったものとみなされた日 令和５年３月２７日

- 【議案１】令和５年度事業計画 承認
- 【議案２】令和５年度予算 承認

正副会長・常務理事業務執行報告

月 日	曜 日	事 業	会長	副会長		常務理事			
			船水	佐藤	森脇	小澤	石倉	成田	川村
４月１日	金	第１回常務理事会	○	○	○	○	○	○	○
４月８日	金	告示研修会場準備	○	○	○	○	○	○	○
４月９日	土	告示研修	○			○	○	○	○
４月１０日	日	告示研修	○	○	○	○	○		
４月１８日	月	第２回常務理事会	○	○	○	○	○	○	○
４月２１日	木	第１回理事会	○	○	○	○	○	○	○
４月２３日	土	令和３年度期末監査準備	○	○	○	○	○	○	○
４月２５日	月	医療画像情報精度管理士分科会 令和４年度第１回会議	○						
４月３０日	土	令和３年度期末監査	○	○	○	○	○	○	○
４月３０日	土	第３回常務理事会	○	○	○	○	○	○	○

月 日	曜 日	事 業	会長	副会長		常務理事			
			船水	佐藤	森脇	小澤	石倉	成田	川村
5月6日	金	第2回理事会	○	○	○	○	○	○	○
5月10日	火	叙勲・褒章潜在候補者の調査について（回答）			○				
5月13日	金	市民の健康まつり（弘前）説明会						○	
5月23日	月	第4回常務理事会	○	○	○	○	○	○	○
5月26日	木	医療画像情報精度管理士分科会 令和4年度第2回会議	○						
6月4日	土	津軽核医学懇話会						○	
6月7日	火	第1回JART業務改善推進委員会	○						
6月9日	木	医療画像情報精度管理士分科会 令和4年度第3回会議	○						
6月11日	土	JART第84回定例総会	○	○	○				
6月18日	土	定時総会	○	○	○	○	○	○	○
月 日	曜 日	事 業	会長	副会長		常務理事			
			佐藤	小澤	成田	森脇	石倉	大湯	横山
6月18日	土	第4回理事会	○	○	○	○	○	○	○
6月20日	月	令和4年度青森県褒賞候補者の推薦について（回答）				○			
6月24日	金	県のみ会費納入依頼郵送				○			
6月29日	水	公益法人インフォメーション 事業報告等提出				○			
7月1日	金	第5回常務理事会	○	○	○	○	○	○	○
7月2日	土	市民の健康まつり（弘前）ポスター掲示			○				
7月2日	土	青森県核医学研究会			○				
7月4日	月	法務局へ役員登記依頼				○			
7月8日	金	市民の健康まつり（弘前）ポスター撤去			○				
7月9日	土	JART令和4年度都道府県（診療）放射線技師会新任会長会議	○						
7月14日	木	第5回理事会	○	○	○	○	○	○	○
7月16日	土	JART創立75周年記念式典	○						
7月17日	日	JART令和4年度地域委員会 （全国地域連絡協議会）会議	○						
7月23日	土	第27回CT・MRI診断・技術研究会	○	○	○	○	○	○	○
7月25日	月	第1回東北地域放射線技師会 会長・教育委員合同会議	○				○		
7月27日	水	県原子力防災訓練（実動訓練）に係る調整会議				○			

月 日	曜 日	事 業	会長	副会長		常務理事			
			佐藤	小澤	成田	森脇	石倉	大湯	横山
7月28日	木	公益法人インフォメーション 令和4年度役員変更届提出				○			
8月5日	金	第6回常務理事会	○	○	○	○	○	○	
8月8日	月	賛助会員会費請求書郵送			○				
8月27日	土	第8回青森医用画像研究会	○	○		○		○	○
9月2日	金	告示研修に関する打合せ会議	○	○	○	○	○	○	○
9月7日	水	第7回常務理事会	○	○	○	○	○		○
9月9日	金	告示研修依頼書及び派遣依頼書郵送				○			
9月10日	土	第26回北奥羽放射線治療懇話会			○				
9月17日	土	第6回理事会	○	○	○	○	○	○	
9月21日	水	第2回東北地域放射線技師会 会長・教育担当者会議	○				○		
9月22日	木	第3回告示研修会場設営		○					○
9月23日	金	第3回告示研修	○	○	○		○	○	○
9月24日	土	第4回告示研修	○	○	○		○	○	○
10月1日	土	血管模型作成講習会	○	○	○				
10月7日	金	県立入検査に対する打合せ会議	○		○	○			○
10月21日	金	第5回告示研修会場設営		○		○	○		
10月22日	土	第5回告示研修	○	○	○	○	○		
10月28日	金	第8回常務理事会	○	○	○	○	○	○	○
10月31日	月	青森県原子力防災訓練 第2回連絡調整会議	○						
11月3日	木	中間監査・県立入検査書類準備	○	○	○	○			○
11月4日	金	青森県診療放射線技師学術大会 前日準備	○						
11月5日	土	青森県診療放射線技師学術大会	○	○			○	○	○
11月11日	金	青森県診療放射線技師学術大会反省会	○	○			○	○	○
11月17日	木	青森県原子力防災訓練				○			
11月18日	金	第3回東北地域放射線技師会 会長・教育委員合同会議	○				○		
11月19日	土	第12回東北放射線医療技術学術大会	○	○	○		○	○	
11月20日	日	第12回東北放射線医療技術学術大会	○	○	○		○	○	
11月26日	土	第36回青森県放射線治療技術研究会		○					
11月27日	日	中間監査	○	○	○	○	○		○
12月3日	土	第85回JART臨時代議員総会				○			
12月3日	土	第9回青森県CT研究会		○	○		○		○
12月5日	月	第9回常務理事会	○	○	○	○	○	○	○

月 日	曜 日	事 業	会長	副会長		常務理事			
			佐藤	小澤	成田	森脇	石倉	大湯	横山
12月8日	木	県立入検査	○			○			○
12月12日	月	第7回理事会	○	○	○	○	○	○	○
12月17日	土	第28回青森CT・MRI診断・技術研究会	○	○			○		○
12月19日	月	第4回東北地域放射線技師会 会長・教育担当者会議	○				○		
1月16日	月	第5回東北地域放射線技師会 会長・教育担当者会議	○				○		
1月28日	土	第146回青森MRI研究会	○	○				○	
2月6日	月	第10回常務理事会	○	○	○	○	○	○	○
2月13日	月	フレッシュャーズセミナー	○	○	○	○	○		
2月16日	木	会計監査打合せ	○			○			○
2月20日	月	第6回東北地域放射線技師会 会長・教育委員合同会議	○				○		
2月22日	水	生活習慣病検診従事者指導講習会 (リハーサル)	○						
2月25日	土	生活習慣病検診従事者指導講習会	○	○	○		○	○	○
2月1日	水	業務改善推進委員会（東北地区） 令和4年度第4回会議			○				
2月15日	水	令和4年度第2回JART業務改善 推進委員会			○				
2月27日	月	令和5年度事業計画・予算打合せ	○	○	○	○			○
3月4日	土	第8回理事会	○	○	○	○	○	○	○
3月30日	木	公益法人インフォメーション 令和5年度事業計画・予算届提出				○			

（４）常務理事会 年10回開催

第1回常務理事会

出席 船水 憲一、佐藤 兼也、森脇 公洋、小澤 友昭、成田 将崇、石倉 牧人、川村 匡敦
稲葉 孝典（監事）、福士 正広（監事）

出席者数 7名（定数7名）

令和4年4月1日（金） 19：00～20：30

Web会議

【検討1】告示研修について

【検討2】令和3年度会員異動（最終報告）

【検討3】令和4年度の会費免除者の届け出について

【検討4】公益目的事業の剰余金解消計画について

【検討5】総会会告について

第2回常務理事会

出席 船水 憲一、佐藤 兼也、森脇 公洋、小澤 友昭、成田 将崇、石倉 牧人、川村 匡敦
稲葉 孝典（監事）、福士 正広（監事）

出席者数 7名（定数7名）

令和4年4月18日（月） 20：00～22：00

Web会議

【報告1】正副会長・常務理事業務執行報告

【報告2】令和3年度会員移動報告

【報告3】青森市法人市民税減免申請

【報告4】4月開催の告示研修

【検討1】総会について

総会会告・総会資料・役員選任・総会役員

【検討2】年会費・入会金・賛助会員会費等の公益事業会計・法人会計の配分について
会費納入規程など関係する規程の改正の検討

【検討3】今後の告示研修開催について

【検討4】令和3年度事業報告

【検討5】令和3年度決算

【検討6】公益事業会計における剰余金の使用計画

【検討7】定款細則の改正案（除籍会員の債権回収の委託に関して）

【その他】・日本診療放射線技師会地域功労表彰並びに永年勤続表彰結果の報告
・期末監査に向けて、監事からの依頼について

第3回常務理事会

出席 船水 憲一、佐藤 兼也、森脇 公洋、小澤 友昭、成田 将崇、石倉 牧人、川村 匡敦
稲葉 孝典（監事）、福士 正広（監事）

出席者数 7名（定数7名）

令和4年4月30日（土） 14：00～15：00

青森県観光物産館アスパム 9階「南部」

【報告】期末監査

【検討1】令和4年度の叙勲候補者の推薦

【検討2】令和3年度事業報告案

【検討3】令和3年度決算案

【検討4】総会資料案

【検討5】新入会員の承認

【その他】・厚生労働大臣表彰について（推薦者の受賞決定）

第4回常務理事会

出席 船水 憲一、佐藤 兼也、森脇 公洋、小澤 友昭、成田 将崇、石倉 牧人、川村 匡敦
稲葉 孝典（監事）、福士 正広（監事）

出席者数 7名（定数7名）

令和4年5月23日（月） 19:00～21:00

Web会議

【検討1】令和4年度定時総会について

総会役員・総会運営委員会・選挙管理委員会・資料発送

【検討2】第3回理事会（総会後の臨時会）

手続きの確認、正副会長・常務理事の選定、理事・監事の提出書類の確認

【検討3】血管模型講習会

【検討4】第35回市民の健康まつり（弘前市）

【検討5】4月の告示研修の経費

【検討6】令和2年度・令和3年度公益事業会計の余剰金の解消計画（検討5に関連）

第5回常務理事会

出席 佐藤 兼也、小澤 友昭、成田 将崇、森脇 公洋、石倉 牧人、大湯 和彦、横山 幸夫

稲葉 孝典（監事）、福士 正広（監事）

出席者数 7名（定数7名）

令和4年7月1日（金） 19:00～21:10

Web会議

【報告1】令和4年度定時総会について

概要報告 総会議事録 質問・意見等の取り扱い 役員登記

【報告2】第3回理事会（総会後の臨時会）

手続きの確認、正副会長・常務理事の選定、理事・監事の提出書類の確認

【検討1】理事会運営 役割分担 連絡網

【検討2】第35回市民の健康まつり（弘前市）

【検討3】告示研修 決算確認

【検討4】令和2年度・令和3年度公益目的事業会計の剰余金の解消計画

【検討5】県学術大会

【検討6】第27回青森県CT・MRI診断・技術研究会

【その他】・ドキュワークス等業務インフラ管理について

- ・セミナー開催関連システムについて
- ・ビジネスチャットツールについて
- ・稲葉監事からの提案事項
- ・県原子力防災訓練
- ・旅費について

第6回常務理事会

出席 佐藤 兼也、小澤 友昭、成田 将崇、森脇 公洋、石倉 牧人、大湯 和彦

稲葉 孝典（監事）、福士 正広（監事）

出席者数 6名（定数7名）

令和4年8月5日（金） 19:00～21:00

Web会議

- 【報告１】第３５回市民の健康まつり（弘前市）
- 【報告２】第２７回青森県ＣＴ・ＭＲＩ診断・技術研究会
- 【報告３】県原子力防災訓練調整会議
- 【報告４】令和４年度 都道府県（診療）放射線技師会新任会長会議
- 【報告５】日本診療放射線技師会創立７５周年記念式典
- 【報告６】日本診療放射線技師会全国地域連絡協議会
- 【報告７】公益法人インフォメーションへ変更届け
- 【報告８】令和４年度中間監査日程
- 【報告９】あおぎんリース契約終了の手続き
- 【検討１】青森医用画像研究会
- 【検討２】９月告示研修
- 【検討３】血管模型作成講習会
- 【検討４】県学術大会
- 【その他】・賛助会員会費納入について
 - ・業務インフラ管理
 - ・謝金規程の改正
 - ・会計処理規程の改正
 - ・公益法人１０年の検証について

第７回常務理事会

出席 佐藤 兼也、小澤 友昭、成田 将崇、森脇 公洋、石倉 牧人、横山 幸夫
 稲葉 孝典（監事）、福士 正広（監事）

出席者数 ６名（定数７名）

令和４年９月７日（水） １９：３０～２０：４０

Ｗｅｂ会議

- 【報告】青森医用画像研究会
- 【検討１】９月告示研修
- 【検討２】血管模型作成講習会
- 【検討３】県学術大会
- 【検討４】講師謝金規程改正案
- 【検討５】旅費規程改正案
- 【検討６】会計処理規程改正案
- 【その他】・賛助会員について
 - ・業務インフラ管理
 - ・公益法人１０年の検証について
 - ・来年度の告示研修について
 - ・今後の会議開催について

第8回常務理事会

出席 佐藤 兼也、小澤 友昭、成田 将崇、森脇 公洋、石倉 牧人、大湯 和彦、横山 幸夫

出席者数 7名（定数7名）

令和4年10月28日（金） 19:00～20:40

Web会議

【報告1】9月・10月告示研修

【報告2】血管模型講習会

【報告3】賛助会員－ホームページでの取扱い

【報告4】第38回日本診療放射線技師学術大会

【検討1】県学術大会

【検討2】県原子力防災訓練・連絡調整会議

【検討3】第9回青森県CT研究会

【検討4】第28回青森CT・MRI診断・技術研究会

【検討5】第12回東北放射線医療技術学術大会

【検討6】中間監査

【検討7】県立入検査

【検討8】剰余金解消計画

（特定費用準備資金等取扱規程（仮称）・令和4年度予算組み替え）

【検討9】第9回常務理事会・第7回理事会の日程

【その他】・除籍会員の未納会費回収の委託について

・日本診療放射線技師会終身会員の申し込み終了

・生活習慣病検診従事者講習会の開催について

・ドキュワークス等業務インフラ管理について

・青森県診療放射線技師会 公益法人10年の検証について

第9回常務理事会

出席 佐藤 兼也、小澤 友昭、成田 将崇、森脇 公洋、石倉 牧人、大湯 和彦、横山 幸夫

出席者数 7名（定数7名）

令和4年12月5日（月） 20:00～21:40

Web会議

【報告1】県学術大会

【報告2】県原子力防災訓練・連絡調整会議

【報告3】第12回東北放射線医療技術学術大会

【報告4】第9回青森県CT研究会

【報告5】中間監査

【報告6】ZOOM契約

【報告7】第85回日本診療放射線技師会臨時総会

【検討1】剰余金解消計画

【検討2】県立入検査

【検討3】第28回青森CT・MRI診断・技術研究会

- 【検討４】フレッシュャーズセミナー
- 【検討５】生活習慣病検診従事者指導講習会
- 【検討６】除籍会員の未納会費の収納委託
- 【検討７】令和５年度・６年度日本診療放射線技師会代議員候補者
- 【検討８】新入会員の入会申請
- 【検討９】第１０回常務理事会・第８回理事会
- 【その他】・第１４６回青森県MRI研究会について
 - ・学術大会の運営スタッフ謝金について
 - ・事務所のポストの鍵について
 - ・JARTへの事業予定報告
 - ・青森県診療放射線技師会 公益法人１０年の検証について
 - ・ドキュワークス等業務インフラ管理について
 - ・ホームページ
 - ・業務改善推進委員

第１０回常務理事会

出席 佐藤 兼也、小澤 友昭、成田 将崇、森脇 公洋、石倉 牧人、大湯 和彦、横山 幸夫
 稲葉 孝典（監事）

出席者数 ７名（定数７名）

令和５年２月６日（月） １９：００～２０：５０

Web会議

- 【報告１】第２８回青森CT・MRI診断・技術研究会
- 【報告２】第３６回青森県放射線治療技術研究会
- 【報告３】第１４６回青森MRI研究会
- 【報告４】県立入検査結果
- 【報告５】中間監査
- 【報告６】除籍会員の未納会費の収納委託
- 【報告７】令和５年度・６年度日本診療放射線技師会代議員選挙
- 【報告８】東北地域理事関係
- 【報告９】令和４年度期末監査
- 【検討１】フレッシュャーズセミナー
- 【検討２】生活習慣病検診従事者指導講習会
- 【検討３】令和５年度総会
- 【検討４】令和５年度事業計画・年間行事予定
- 【検討５】令和５年度予算
- 【検討６】会計PCの対応方法
- 【その他】・依頼文等の重要文書章はメールで行う
 - ・Workingfolder のユーザー管理
 - ・公益法人化１０年検証については年度内に報告

(5) 監査 令和3年度期末監査

令和4年 4月30日(土) 10:00～12:00

青森県観光物産館アスパム 9階「南部」

税理士法人トータルサポート青森

柳谷 順三 先生、柳谷 順子 先生、伊藤 孝哉 先生

監事 稲葉 孝典、福士 正広

理事 船水 憲一、佐藤 兼也、森脇 公洋、小澤 友昭、成田 将崇、
石倉 牧人、川村 匡敦

会員 内田 幸範

令和4年度中間監査

令和4年11月27日(土) 10:00～13:00

青森県観光物産館アスパム 9階「南部」

税理士法人トータルサポート青森

柳谷 順三 先生、伊藤 孝哉 先生

監事 稲葉 孝典、福士 正広

理事 佐藤 兼也、小澤 友昭、成田 将崇、森脇 公洋、石倉 牧人、
横山 幸夫、内田 幸範

(6) 表彰 叙勲 推薦のみ

県褒章 推薦のみ

公益社団法人日本診療放射線技師会

厚生労働大臣表彰 令和4年7月16日 稲葉 孝典 監事(元会長)

永年勤続表彰(30年) 小川 佐智男 会員、前田 浩 会員

(7) 関係団体

1) 青森県

① 令和4年度立入検査

令和4年12月8日(木) 13:30～17:00

青森県青森市安方二丁目17番15-802号 ライオンズマンション新町通

(公益社団法人青森県診療放射線技師会の主たる事務所)

開催通知 青公益審第29号・青医第863号(令和4年10月18日付)

「令和4年度定期立入検査事前チェックシート」を担当課に提出(令和4年11月20日
メール送信)

結果通知 青公益審第47号・青医第1082号(令和4年12月20日付)

「立入検査に係る結果及び対応状況等について」を担当課に提出(令和5年1月10日
付)

2) 公益社団法人日本診療放射線技師会

① 第84回代議員定時総会（開催通知 令和4年4月28日）

令和4年6月11日（土） 13:00～17:30

日本診療放射線技師会 事務局「会議室」

（東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル22階）

現地出席者以外の役員および代議員等はWeb参加

船水 憲一 会長（JART理事）、

佐藤 兼也 副会長（代議員）、森脇 公洋 副会長（代議員）

② 令和4年度都道府県（診療）放射線技師会新任会長会議

令和4年7月9日（土） 10:00～12:00

Web開催

佐藤 兼也 会長 出席

③ 創立75周年記念式典

令和4年7月16日（土） 14:00～16:00

経団連会館 2階「国際会議場」（東京都千代田区大手町）

佐藤 兼也 会長、稲葉 孝典 監事 出席

④ 令和4年度地域委員会（全国地域連絡協議会）会議

令和4年7月17日（日） 10:00～12:00

三田国際ビル 地下1階「会議室」

佐藤 兼也 会長 出席

⑤ 第85回代議員臨時総会 開催通知 令和4年10月13日

令和4年12月3日（土） 10:00～11:00

日本診療放射線技師会 事務局「会議室」

（東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル22階）

現地出席者以外の役員および代議員等はWeb参加

森脇 公洋 常務理事（代議員）、佐藤 兼也 会長（代議員）は委任状を提出

3) 東北放射線技師会

① 令和4年度第1回東北地域放射線技師会会長・教育委員合同会議

令和4年7月25日（月）

Web開催

佐藤 兼也 会長・石倉 牧人 常務理事 出席

② 令和4年度第2回東北地域放射線技師会会長・教育委員合同会議

令和4年9月21日（水）

Web開催

佐藤 兼也 会長・石倉 牧人 常務理事 出席

③ 令和4年度第3回東北地域放射線技師会会長・教育委員合同会議

令和4年11月18日（金）

朱鷺メッセ 2階「203+204室」

佐藤 兼也 会長・石倉 牧人 常務理事 出席

- ④ 令和4年度第4回東北地域放射線技師会会長・教育委員合同会議
令和4年12月19日（月）

Web開催

佐藤 兼也 会長・石倉 牧人 常務理事 出席

- ⑤ 令和4年度第5回東北地域放射線技師会会長・教育委員合同会議
令和5年1月16日（月）

Web開催

佐藤 兼也 会長・石倉 牧人 常務理事 出席

- ⑥ 令和4年度第6回東北地域放射線技師会会長・教育委員合同会議
令和5年2月20日（月）

Web開催

佐藤 兼也 会長・石倉 牧人 常務理事 出席

4) 公益法人インフォメーション

- ① 令和3年度事業報告・決算報告届

令和4年6月29日（水） 森脇 公洋 常務理事

- ② 令和4年度役員変更届

令和4年7月28日（木） 森脇 公洋 常務理事

- ③ 令和5年度事業計画・予算届

令和5年3月30日（木） 森脇 公洋 常務理事

以上

第2号議案 令和4年度決算報告

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1. 流動資産			
現金預金	103,517	792,572	△ 689,055
現金	2,877	64,696	△ 61,819
普通預金	60,746	428,129	△ 367,383
一般会計青森銀行・七戸中央支店	60,746	193,732	△ 132,986
合同講習会青森銀行・白銀支店		200,000	△ 200,000
青森銀行・本店営業部		34,397	△ 34,397
郵便貯金	39,894	299,747	△ 259,853
会費納入ゆうちょ銀行振替口座	39,894	299,747	△ 259,853
未収金	131,600	9,000	122,600
未収会費	108,000	119,000	△ 11,000
流動資産 合計	343,117	920,572	△ 577,455
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	1,500,000	1,500,000	
基本財産 合計	1,500,000	1,500,000	
(2) 特定資産			
令和7年度東北地域準備金 青銀・白銀	200,000		200,000
特定資産 合計	200,000		200,000
(3) その他固定資産			
建物	2,092,405	2,198,825	△ 106,420
什器備品	76,046	160,043	△ 83,997
土地	570,000	570,000	
電話加入権	3,000	72,800	△ 69,800
その他固定資産合計	2,741,451	3,001,668	△ 260,217
固定資産 合計	4,441,451	4,501,668	△ 60,217
資産の部 合計	4,784,568	5,422,240	△ 637,672
II 負 債 の 部			
1. 流動負債			
未払金	461,734	717	461,017
前受正会員受取会費	72,000	90,000	△ 18,000
長期預り金		200,000	△ 200,000
流動負債 合計	533,734	290,717	243,017
2. 固定負債			
東北地域準備預り金	200,000		200,000
固定負債 合計	200,000		200,000
負債の部 合計	733,734	290,717	443,017
III 正 味 財 産 の 部			
1. 指 定 正 味 財 産			
2. 一 般 正 味 財 産	4,050,834	5,131,523	△ 1,080,689
(うち基本財産への充当額)	(1,500,000)	(1,500,000)	()
正味財産の部 合計	4,050,834	5,131,523	△ 1,080,689
負債及び正味財産合計	4,784,568	5,422,240	△ 637,672

貸借対照表内訳表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	会 計 区 分	公益目的事業会計				その他 会員 相互扶助	法人会計	合 計
		普及啓蒙 事業	資質向上 事業	共 通	小 計			
I 資 産 の 部								
1. 流動資産								
現金預金				21,386	21,386		82,131	103,517
現金				1,439	1,439		1,438	2,877
普通預金							60,746	60,746
一般会計青森銀行・七戸中央支店							60,746	60,746
青森銀行・本店営業部								
郵便貯金				19,947	19,947		19,947	39,894
会費納入ゆうちょ銀行振替口座				19,947	19,947		19,947	39,894
未収金			104,600	13,500	118,100		13,500	131,600
未収会費				54,000	54,000		54,000	108,000
流動資産 合計			104,600	88,886	193,486		149,631	343,117
2. 固定資産								
(1) 基本財産								
定期預金				1,500,000	1,500,000			1,500,000
基本財産 合計				1,500,000	1,500,000			1,500,000
(2) 特定資産								
令和7年度東北地域準備金 青銀・白銀			200,000		200,000			200,000
特定資産 合計			200,000		200,000			200,000
(3) その他固定資産								
建物				1,046,203	1,046,203		1,046,202	2,092,405
什器備品			1	76,044	76,045		1	76,046
土地				285,000	285,000		285,000	570,000
電話加入権				1,500	1,500		1,500	3,000
その他固定資産合計			1	1,408,747	1,408,748		1,332,703	2,741,451
固定資産 合計			200,001	2,908,747	3,108,748		1,332,703	4,441,451
資産の部 合計			304,601	2,997,633	3,302,234		1,482,334	4,784,568
II 負 債 の 部								
1. 流動負債								
未払金			10,817	253,041	263,858		197,876	461,734
前受正会員会費				36,000	36,000		36,000	72,000
流動負債 合計			10,817	289,041	299,858		233,876	533,734
2. 固定負債								
東北地域準備預り金			200,000		200,000			200,000
固定負債 合計			200,000		200,000			200,000
負債の部 合計			210,817	289,041	499,858		233,876	733,734
III 正 味 財 産 の 部								
1. 指 定 正 味 財 産								
2. 一 般 正 味 財 産			93,784	2,708,592	2,802,376		1,248,458	4,050,834
(うち基本財産への充当額)				(1,500,000)	(1,500,000)			(1,500,000)
正味財産の部 合計			93,784	2,708,592	2,802,376		1,248,458	4,050,834
負債及び正味財産合計			304,601	2,997,633	3,302,234		1,482,334	4,784,568

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	1	30	△ 29
基本財産受取利息	1	30	△ 29
特定資産運用益	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0
受取入会金	10,000	50,000	△ 40,000
受取入会金	10,000	50,000	△ 40,000
受取会費	3,573,000	3,534,000	39,000
正会員受取会費	3,069,000	3,051,000	18,000
その他受取会費	84,000	3,000	81,000
賛助会員受取会費	420,000	480,000	△ 60,000
受取補助金等	166,301	61,040	105,261
その他受託収益	166,301	61,040	105,261
受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
雑収益	18,002	17,303	699
受取利息	2	2	0
雑収益	18,000	17,301	699
経常収益合計	3,767,304	3,662,373	104,931
(2)経常費用			
事業費	3,065,241	1,754,115	1,311,126
研修費	1,645,275	490,136	1,155,139
学術大会	254,910	142,694	112,216
PR展開催費			0
東北地域学術大会	67,565	66,800	765
部会研修会			0
専門部会研修費			0
その他研修会	1,322,800	280,642	1,042,158
給料手当	257,520	250,112	7,408
福利厚生費	0	2,784	△ 2,784
旅費交通費	359,165	192,310	166,855
理事旅費	269,165	102,310	166,855
役員旅費			0
その他旅費	90,000	90,000	0
通信運搬費	156,738	166,683	△ 9,945
減価償却費	137,207	176,970	△ 39,763
消耗品費	6,504	15,688	△ 9,184
修繕費	76,380	76,380	0
印刷製本費	101,674	77,325	24,349
その他印刷費	101,674	77,325	24,349
リース料	188,322		188,322
光熱水料費	30,049	29,479	570
賃借料	0	167,845	△ 167,845
保険料	57,200	42,350	14,850
租税公課	39,207	45,393	△ 6,186
支払寄付金	10,000	20,000	△ 10,000
雑費	0	660	△ 660

次ページへ続く

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	1,676,952	1,573,244	103,708
給料手当	257,520	250,112	7,408
福利厚生費	22,200	2,784	19,416
会議費	54,090	50,810	3,280
役員会費			0
理事会費		10,780	△ 10,780
運営委員会費	50,490	40,030	10,460
委員会費	3,600	0	3,600
旅費交通費	283,665	295,460	△ 11,795
役員旅費		1,500	△ 1,500
理事旅費	184,855	203,960	△ 19,105
委員会旅費	6,950		6,950
その他の旅費	91,860	90,000	1,860
通信運搬費	147,772	117,323	30,449
減価償却費	53,210	53,210	0
消耗品費	3,416	4,294	△ 878
修繕費	76,380	76,380	0
印刷製本費	125,665	122,614	3,051
リース料	188,322	167,845	20,477
光熱水料費	30,048	29,479	569
賃借料	10,000	10,000	0
保険料	13,220	13,220	0
租税公課	55,100	35,215	19,885
支払手数料	356,344	342,503	13,841
支払利息			0
雑費	0	1,995	△ 1,995
経常費用合計	4,742,193	3,327,359	1,414,834
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 974,889	335,014	△ 1,309,903
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 974,889	335,014	△ 1,309,903
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(2)経常外費用			
損失			
雑損失	36,000	65,674	△ 29,674
固定資産減損損失			
電話加入権評価減損失	69,800		69,800
経常外費用合計	105,800	65,674	40,126
当期経常外増減額	△ 105,800	△ 65,674	△ 40,126
他会計振替額	0	0	0
他会計からの繰入額	1,631,951	784,528	847,423
他会計への繰出額	1,631,951	784,528	847,423
当期一般正味財産増減額	△ 1,080,689	269,340	△ 1,350,029
一般正味財産期首残高	5,131,523	4,862,183	269,340
一般正味財産期末残高	4,050,834	5,131,523	△ 1,080,689
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増加額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
Ⅲ 正味財産期末残高	4,050,834	5,131,523	△ 1,080,689

正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	会 計 区 分		公益目的事業会計		その他	法人会計	合 計
	普及啓蒙事業	資質向上事業	共 通	小 計	会員相互扶助		
I 一般正味財産増減の部							
1.経常増減の部							
(1)経常収益							
基本運用益			1	1			1
基本受取利息			1	1			1
受取入会金						10,000	10,000
受取入会金						10,000	10,000
受取会費		84,000	1,954,500	2,038,500		1,534,500	3,573,000
正会員受取会費			1,534,500	1,534,500		1,534,500	3,069,000
その他受取会費		84,000		84,000			84,000
賛助会員受取会費			420,000	420,000			420,000
受取補助金等		108,301		108,301		58,000	166,301
その他受託収益		108,301		108,301		58,000	166,301
雑収益			9,000	9,000		9,002	18,002
受取利息						2	2
雑収益			9,000	9,000		9,000	18,000
経常収益合計		192,301	1,963,501	2,155,802		1,611,502	3,767,304
(2)経常費用							
事業費	128,706	1,549,563	1,334,772	3,013,041	52,200		3,065,241
研修費	128,236	1,480,739	36,300	1,645,275			1,645,275
学術大会		254,910		254,910			254,910
PR展開催費							
東北地域学術大会		67,565		67,565			67,565
部会研修会							
その他研修会	128,236	1,158,264	36,300	1,322,800			1,322,800
給料手当			257,520	257,520			257,520
福利厚生費							
旅費交通費	330		358,835	359,165			359,165
理事旅費	330		268,835	269,165			269,165
役員旅費							
その他旅費			90,000	90,000			90,000
通信運搬費	140	68,404	88,194	156,738			156,738
減価償却費			137,207	137,207			137,207
消耗品費		220	6,284	6,504			6,504
修繕費			76,380	76,380			76,380
印刷製本費			101,674	101,674			101,674
その他印刷費			101,674	101,674			101,674
リース料			188,322				188,322
光熱水料費			30,049	30,049			30,049
賃賃料							
保険料			5,000	5,000	52,200		57,200
租税公課		200	39,007	39,207			39,207
支払寄付金			10,000	10,000			10,000
雑費							
管理費						1,676,952	1,676,952
給料手当						257,520	257,520
福利厚生費						22,200	22,200
会議費						54,090	54,090
運営委員会費						50,490	50,490
委員会費						3,600	3,600
旅費交通費						283,665	283,665
役員旅費							
理事旅費						184,855	184,855
委員会旅費						6,950	6,950
その他の旅費						91,860	91,860
通信運搬費						147,772	147,772
減価償却費						53,210	53,210
消耗品費						3,416	3,416
修繕費						76,380	76,380
印刷製本費						125,665	125,665
リース料						188,322	188,322
光熱水料費						30,048	30,048
賃賃料						10,000	10,000
保険料						13,220	13,220
租税公課						55,100	55,100
支払手数料						356,344	356,344
雑費							
経常費用合計	128,706	1,549,563	1,334,772	3,013,041	52,200	1,676,952	4,742,193
(事業比率)	(2.7%)	(32.7%)	(28.1%)	(63.5%)	(1.1%)	(35.4%)	(100.0%)
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 128,706	△ 1,357,262	628,729	△ 857,239	△ 52,200	△ 65,450	△ 974,889
評価損益等計							
当期経常増減額	△ 128,706	△ 1,357,262	628,729	△ 857,239	△ 52,200	△ 65,450	△ 974,889
2.経常外増減の部							
(1)経常外収益							
経常外収益合計							
(2)経常外費用							
損失			18,000	18,000		18,000	36,000
雑損失			18,000	18,000		18,000	36,000
固定資産減損損失			34,900	34,900		34,900	69,800
電話加入権評価減損失			34,900	34,900		34,900	69,800
経常外費用合計			52,900	52,900		52,900	105,800
当期経常外増減額			△ 52,900	△ 52,900		△ 52,900	△ 105,800
他会計振替額	128,706	1,451,045	△ 1,158,954	420,797	52,200	△ 472,997	0
他会計からの繰入額	128,706	1,451,045		1,579,751	52,200		1,631,951
他会計への繰出額			1,158,954	1,158,954		472,997	1,631,951
当期一般正味財産増減額		93,783	△ 583,125	△ 489,342		△ 591,347	△ 1,080,889
一般正味財産期首残高		1	3,291,717	3,291,718		1,839,805	5,131,523
一般正味財産期末残高		93,784	2,708,592	2,802,376		1,248,458	4,050,834
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増加額							
指定正味財産期首残高							
指定正味財産期末残高							
III 正味財産期末残高		93,784	2,708,592	2,802,376		1,248,458	4,050,834

正味財産増減計算書(公1・普及啓蒙事業)

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
経常収益合計				
(2)経常費用				
事業費	128,706	115,000	13,706	
研修費	128,236	115,000	13,236	
PR展開催費				
その他研修会	128,236	115,000	13,236	ピンクリボンプロジェクト協賛金 (FM青森・告知費用) 100,000円 原子力防災訓練・ 参加者経費 22,840円、 他
旅費交通費	330		330	
理事旅費	330		330	市民の健康まつり(弘前市)、 原子力防災訓練会議移動費
通信運搬費	140		140	原子力防災訓練 切手代
管理費				
経常費用合計	128,706	115,000	13,706	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 128,706	△ 115,000	△ 13,706	
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 128,706	△ 115,000	△ 13,706	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	128,706	115,000	13,706	
他会計からの繰入額	128,706	115,000	13,706	(共通)会計から繰入
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額				
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高				
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高				

正味財産増減計算書(公2・資質向上事業)

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
受取会費	84,000	3,000	81,000	血管模型講習会 参加費 (4,000円×18人、6,000円×2人)
その他受取会費	84,000	3,000	81,000	
受取補助金等	108,301		108,301	受託講習会受託費(県・未収金) 104,600円 血管模型講習会 共催金 (県臨床検査技師会より) 3,701円
その他受託収益	108,301		108,301	
雑収益				
受取利息				
雑収益				
経常収益合計	192,301	3,000	189,301	
(2)経常費用				
事業費	1,549,563	331,434	1,218,129	
研修費	1,480,739	243,785	1,236,954	ZOOMスポット使用料 27,500円 講師料(税込み) 55,685円 学術奨励金(税込み) 5,568円 × 8人)
学術大会	254,910	142,694	112,216	
東北地域学術大会	67,565	66,800	765	東北地域負担金 67,400円 (200円×337名)
部会研修会				
専門部会研修費				
その他研修会	1,158,264	34,291	1,123,973	JART研修会県負担金 告示研修5回分 870,822円 フレッシューズセミナー 2,313円 血管模型講習、青森県MRI研究会、 県受託講習会、講師謝金 等
旅費交通費		2,907	△ 2,907	
理事旅費		2,907	△ 2,907	
通信運搬費	68,404	40,592	27,812	学術大会抄録 告示研修関連文書 郵送代他
減価償却費		44,150	△ 44,150	
消耗品費	220		220	クリアファイル
租税公課	200		200	県受託講習会 収入印紙代
管理費				
経常費用合計	1,549,563	331,434	1,218,129	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,357,262	△ 328,434	△ 1,028,828	
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 1,357,262	△ 328,434	△ 1,028,828	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	1,451,045	299,584	1,151,461	(共通)・(法人会計)会計から繰入
他会計からの繰入額	1,451,045	299,584	1,151,461	
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額	93,783	△ 28,850	122,633	
一般正味財産期首残高	1	28,851	△ 28,850	
一般正味財産期末残高	93,784	1	93,783	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	93,784	1	93,783	

正味財産増減計算書(共通)

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用益	1	30	△ 29	
基本財産受取利息	1	30	△ 29	基本財産(定期預金)利息
受取会費	1,954,500	2,005,500	△ 51,000	
正会員受取会費	1,534,500	1,525,500	9,000	正会員会費 9,000円×341名 (前納2名、会費未納12名、除籍2名等含む) の 1/2 (公益事業分)
賛助会員受取会費	420,000	480,000	△ 60,000	賛助会員会費 20,000円×21団体
受取寄付金				
受取寄付金				
雑収益	9,000		9,000	
受取利息				
雑収益	9,000		9,000	会費会計処理間違いにより雑収益に計上
経常収益合計	1,963,501	2,005,530	△ 42,029	
(2)経常費用				
事業費	1,334,772	1,092,486	242,286	
研修費	36,300	131,351	△ 95,051	
その他研修会	36,300	131,351	△ 95,051	ZOOM年間ライセンス料
給料手当	257,520	250,112	7,408	事務員給与(公益事業分)
福利厚生費		2,784	△ 2,784	
旅費交通費	358,835	189,403	169,432	
理事旅費	268,835	99,403	169,432	理事の旅費・雑費(公益事業分)
その他旅費	90,000	90,000		事務員駐車料金(公益事業分)
通信運搬費	88,194	126,091	△ 37,897	事務所電話料(公益事業分)、 モバイルWiFi年度途中で契約終了
減価償却費	137,207	132,820	4,387	事務所、高輝度プロジェクタ 減価償却費(公益事業分)
消耗品費	6,284	15,688	△ 9,404	コピー用紙等
修繕費	76,380	76,380		事務所マンション管理費(公益事業分)
印刷製本費	101,674	77,325	24,349	
その他印刷費	101,674	77,325	24,349	事務所コピー機使用料 ホームページ維持費
リース料	188,322		188,322	賃借料から科目名変更・移動

次ページへ続く

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
光熱水料費	30,049	29,479	570	事務所電気代、水道料(公益事業分)
賃貸料		167,845	△ 167,845	リース料へ科目名変更・移動
保険料	5,000	5,000		事務所損保代
租税公課	39,007	45,393	△ 6,386	土地・建物固定資産税(公益事業分) コピー機使用料・消費税
支払寄付金	10,000	10,000		がん対策寄付金
雑費		660	△ 660	
管理費				
経常費用合計	1,334,772	1,270,331	64,441	
評価損益等調整前当期経常増減額	628,729	735,199	△ 106,470	
評価損益等計				
当期経常増減額	628,729	735,199	△ 106,470	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
損失				
雑損失	18,000	42,837	△ 24,837	除籍会員未納会費(2年分×2人)の 1/2 (公益事業分)
固定資産減損損失				
電話加入権評価減損失	34,900		34,900	電話加入権評価減損失(公益事業分)
経常外費用合計	52,900	42,837	10,063	
当期経常外増減額	△ 52,900	△ 42,837	△ 10,063	
他会計振替額				
他会計への繰入額		167,845	△ 167,845	
他会計への繰出額	1,158,954	784,528	374,426	(公1)・(公2)会計へ繰出
当期一般正味財産増減額	△ 583,125	75,679	△ 658,804	
一般正味財産期首残高	3,291,717	3,216,038	75,679	
一般正味財産期末残高	2,708,592	3,291,717	△ 583,125	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
Ⅲ 正味財産期末残高	2,708,592	3,291,717	△ 583,125	

正味財産増減計算書(他1・会員相互扶助)

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
経常収益合計				
(2)経常費用				
事業費	52,200	37,350	14,850	
福利厚生費 保険料	52,200	37,350	14,850	会員傷害保険料
管理費				
経常費用合計	52,200	37,350	14,850	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 52,200	△ 37,350	△ 14,850	
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 52,200	△ 37,350	△ 14,850	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	52,200	37,350	14,850	
他会計からの繰入額	52,200	37,350	14,850	(法人会計)会計より繰入
当期一般正味財産増減額				
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高				
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高				

正味財産増減計算書(法人会計)

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
特定資産運用益				
特定資産受取利息				
受取入会金	10,000	50,000	△ 40,000	
受取入会金	10,000	50,000	△ 40,000	再入会員入会金(1名分)
受取会費	1,534,500	1,525,500	9,000	
正会員受取会費	1,534,500	1,525,500	9,000	正会員会費 9,000円×341名 (前納2名、会費未納12名、除籍2名等含む) の 1/2 (法人会計分)
受取補助金等	58,000	61,040	△ 3,040	
その他受託収益	58,000	61,040	△ 3,040	(公社)日本診療放射線技師会より 業務委託費
雑収益	9,002	17,303	△ 8,301	
受取利息	2	2		青銀・本店通帳利息
雑収益	9,000	17,301	△ 8,301	会費会計処理間違いにより雑収益に計上
経常収益合計	1,611,502	1,653,843	△ 42,341	
(2)経常費用				
事業費				
管理費	1,676,952	1,573,244	103,708	
給料手当	257,520	250,112	7,408	事務員給与(法人会計分)
福利厚生費	22,200	2,784	19,416	須郷さん入院見舞い 他
会議費	54,090	50,810	3,280	
理事会費		10,780	△ 10,780	
運営委員会費	50,490	40,030	10,460	期末監査・中間監査 会場使用料(アスパム)
委員会費	3,600		3,600	
旅費交通費	283,665	295,460	△ 11,795	
役員旅費		1,500	△ 1,500	
理事旅費	184,855	203,960	△ 19,105	理事の旅費・雑費(法人会計分)
委員会旅費	6,950		6,950	
その他の旅費	91,860	90,000	1,860	事務員駐車料金(法人会計分)
通信運搬費	147,772	117,323	30,449	事務所電話料金(法人会計分)、 総会資料送付代、 他
減価償却費	53,210	53,210		事務所減価償却費(法人会計分)
消耗品費	3,416	4,294	△ 878	コピー用紙(法人会計分)
修繕費	76,380	76,380		事務所マンション管理費(法人会計分)
印刷製本費	125,665	122,614	3,051	総会資料印刷費
リース料	188,322	167,845	20,477	会計使用ノートPC・会計ソフト、 事務所コピー機リース代(法人会計分)
光熱水料費	30,048	29,479	569	事務所電気代、水道料(法人会計分)
賃借料	10,000	10,000		問屋町倉庫賃借料

次ページへ続く

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
保険料	13,220	13,220		事務所家財保険料(法人会計分)
租税公課	55,100	35,215	19,885	土地・建物固定資産税(法人会計分)
支払手数料	356,344	342,503	13,841	ワーキングフォルダ使用料、 納税証明書、県証紙代、各手数料
支払利息				
雑費		1,995	△ 1,995	
経常費用合計	1,676,952	1,573,244	103,708	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 65,450	80,599	△ 146,049	
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 65,450	80,599	△ 146,049	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
損失				
雑損失	18,000	22,837	△ 4,837	除籍会員未納会費(2年分×2人)の 1/2 (法人会計分)
固定資産減損損失				
電話加入権評価減損失	34,900		34,900	電話加入権評価減損失(法人会計分)
経常外費用合計	52,900	22,837	30,063	
当期経常外増減額	△ 52,900	△ 22,837	△ 30,063	
他会計振替額				
他会計からの繰入額		164,749	△ 164,749	
他会計への繰出額	472,997		472,997	(公2)(他1)会計へ繰出
当期一般正味財産増減額	△ 591,347	222,511	△ 813,858	
一般正味財産期首残高	1,839,805	1,617,294	222,511	
一般正味財産期末残高	1,248,458	1,839,805	△ 591,347	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
Ⅲ 正味財産期末残高	1,248,458	1,839,805	△ 591,347	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。
2. 引当金の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記
該当するものではありません
2. 重要な会計方針
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当するものではありません
 - (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当するものではありません
 - (3) 固定資産の減価償却の方法
建物は定額法、什器備品は定率法によっています
 - (4) 引当金の計上基準
該当するものではありません
 - (5) キャッシュ・フロー計算書における資金範囲
該当するものではありません
 - (6) 消費税等の会計処理
税込処理によっています
3. 会計方針の変更
該当するものではありません
4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	1,500,000	0	0	1,500,000
小 計	1,500,000	0	0	1,500,000
特定資産				
令和7年度東北地域準備金	0	200,000	0	200,000
小 計	0	200,000	0	200,000
合 計	1,500,000	200,000	0	1,700,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	1,500,000	(0)	(1,500,000)	0
小 計	1,500,000	(0)	(1,500,000)	0
特定資産				
普通預金	200,000			(200,000)
小 計	200,000	(0)	(200,000)	0
合 計	1,700,000	(0)	(1,500,000)	(200,000)

6. 担保に供している資産
該当するものではありません

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです
(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	3,130,000	1,037,595	2,092,405
什器備品	1,842,017	1,765,971	76,046
合 計	4,972,017	2,803,566	2,168,451

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりです
(単位:円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未収金	131,600	0	131,600
未収会費	108,000	0	108,000
合 計	239,600	0	239,600

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務
該当するものではありません
10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当するものではありません
11. 補助金等の内訳並びに交付者、登記の増減額及び残高
該当するものではありません
12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当するものではありません
13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当するものではありません
14. 関連当事者との取引の内容
該当するものではありません
15. 重要な後発事象
該当するものではありません
16. その他
該当するものではありません

財産目録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金預金			103,517
	現金	手元現金	会計手元現金 (共通 50%、法人会計 50%)	2,877
	普通預金			60,746
	一般会計 青森銀行・七戸中央支店	普通預金: 青森銀行七戸中央支店	日常業務等、運営用口座 (法人会計 100%)	60,746
	一般会計 青森銀行・本店営業部	普通預金: 青森銀行本店	日常業務等、運営用口座 (法人会計 100%)	0
	郵便貯金			39,894
	会費納入 ゆうちょ銀行振替口座	ゆうちょ銀行: 振替口座	会費納入用口座 (共通 50%、法人会計 50%)	39,894
	未収金	日放技より3月中 会費納入分 3名 県より 受託講習会委託費	27,000円 年会費 (共通 50%、法人会計 50%) 104,600円 (公2 100%)	131,600
	未収会費	会費未収金前年度まで分残金 12名	108,000円 (共通 50%、法人会計 50%)	108,000
流動資産合計				343,117
(固定資産)				
	基本財産			
	定期預金	定期預金: 青森銀行本店(1,500,000円)	利息を会運営資金に充当する。(共通 100%)	1,500,000
	特定資産			
	令和7年度東北地域準備金 青銀・白銀	普通預金: 青森銀行白銀支店	東北地域大会用準備・運営基金(公2 100%)	200,000
	その他 固定資産			
	建物	青森市安方2丁目17番地15-802号 ライオンズマンション新町通	事務所 (共通 50%、法人会計 50%)	2,092,405
	什器備品	トランシーバー (帳簿価額 1円) デジタルカメラ一式 (" 1円) デジタルビデオ一式(" 1円) 事務所ノートパソコン(" 1円) 液晶プロジェクタ(" 1円) サーベイメーター(" 1円) 高輝度プロジェクター式(" 1円) ミーティングオウル(" 76,039円)	学会等スタッフ連絡用 (共通 100%) 業務記録用 (共通 100%) 同上 (共通 100%) 事務作業用パソコン (法人会計 100%) 研修会等スライド上映用 (共通 100%) 27年度公益事業剰余金にて購入(公2 100%) 訓練・講習会にて使用 平成30年度寄贈品 研修会等スライド上映用 (共通 100%) ウェブ研修会 カメラ (共通 100%)	76,046
	土地	青森市安方2丁目17番地15号	事務所 (共通 50%、法人会計 50%)	570,000
	電話加入権		(共通 50%、法人会計 50%)	3,000
固定資産合計				4,441,451
資産合計				4,784,568
(流動負債)				
	未払金	理事・雑費、経費立替等 未払い分		461,734
	前受正会員会費	終身会員 5年前払い分 2名	終身会員前納会員 (残 4年×2名) (共通 50%、法人会計 50%)	72,000
流動負債合計				533,734
(固定負債)				
	東北地域準備預り金	普通預金: 青森銀行白銀支店	東北地域大会会計より預り金(公2 100%)	200,000
固定負債合計				200,000
負債合計				733,734
正味財産				4,050,834

令和 4 年度 減価償却 内訳（固定資産台帳）

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

（単位:円）

資産名		取得年月日	数量	償却方法	耐用年数	償却率	償却月数	取得価額	期首帳簿価額	当期減価償却額	減価償却累計額	期末帳簿価額
土地	事務所（土地）	H25. 7. 29	1	非償却	**	**	**	570,000	570,000	0	0	570,000
建物	事務所（マンション）	H25. 7. 29	1	定額法	30	0.034	12	3,130,000	2,198,825	106,420	1,037,595	2,092,405
備品	トランシーバー	H10. 9. 10	6	旧定率法	5	0.369	12	58,275	1	0	58,274	1
	デジタルカメラ一式	H14. 1. 4	1	旧定率法	5	0.369	12	66,570	1	0	66,569	1
	デジタルビデオ一式	H15. 10. 17	1	旧定率法	5	0.369	12	151,758	1	0	151,757	1
	液晶プロジェクター	H16. 3. 5	1	旧定率法	5	0.369	12	325,500	1	0	325,499	1
	事務所ノートパソコン一式	H19. 7. 19	1	200%定率法	4	0.625	12	150,675	1	0	150,674	1
	サーベイメーター	H29. 2. 28	1	250%定率法	5	0.400	12	438,000	1	0	437,999	1
	高輝度液晶プロジェクター一式	H30. 6. 17	1	200%定率法	5	0.400	12	541,569	64,989	64,988	541,568	1
	ミーティングオウル	R3. 8. 24	1	200%定率法	10	0.200	8	109,670	95,048	19,009	33,631	76,039
	備品 計							1,842,017	160,043	83,997	1,765,971	76,046
その他	電話加入権 ※	H26. 4. 1	1	非償却	**	**	**	72,800	72,800	R5. 3. 31 評価額減処理 69,800円		3,000
定期預金	定期預金	H26. 3. 14	1	非償却	**	**	**	1,500,000	1,500,000	**	**	1,500,000
計								7,114,817	4,501,668	190,417	2,803,566	4,241,451

※電話加入権:評価額減額のため

未収会費処理 一覧表

令和5年3月31日 現在

（単位:円）

		正会員会費	賛助会員会費	計
前年度まで分	期首残高	(11人) 99,000	(1団体) 20,000	119,000
	今年度納入	(9人) 81,000	(1団体) 20,000	101,000
	今年度損失処理	(2人) 18,000	(0団体) 0	18,000
	残高(A)	(0人) 0	(0団体) 0	0
今年度	今年度発生	(14人) 126,000	(0団体) 0	126,000
	今年度損失処理	(2人) 18,000	(0団体) 0	18,000
	残高(B)	(12人) 108,000	(0団体) 0	108,000
	期末残高(A+B)	(12人) 108,000	(0団体) 0	108,000

収支計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1) 基本財産運用収入	200	1	△ 199
基本財産利息収入	200	1	△ 199
(3) 入会金収入		10,000	10,000
入会金収入		10,000	10,000
(4) 会費収入	4,009,000	3,555,000	△ 454,000
正会員会費収入	3,249,000	3,051,000	△ 198,000
その他会費収入	320,000	84,000	△ 236,000
賛助会員会費収入	440,000	420,000	△ 20,000
(6) 補助金等収入	160,000	166,301	6,301
その他受託収入	160,000	166,301	6,301
(9) 雑収入	40	18,002	17,962
受取利息収入	40	2	△ 38
雑収入		18,000	18,000
(10) 他会計からの繰入金収入		1,631,951	1,631,951
他会計からの繰入金収入		1,631,951	1,631,951
事業活動収入計	4,169,240	5,381,255	1,212,015
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	3,207,000	2,928,038	278,962
研修費	2,080,000	1,645,275	434,725
学術大会	160,000	254,910	△ 94,910
講演会費	10,000		10,000
PR展開催費	120,000		120,000
東北地域学術大会	150,000	67,565	82,435
部会研修会	110,000		110,000
専門部会研修費	80,000		80,000
その他研修会	1,450,000	1,322,800	127,200
給料手当	270,000	257,520	12,480
福利厚生費支出	10,000		10,000
旅費交通費支出	205,000	359,165	△ 154,165
理事旅費	85,000	269,165	△ 184,165
役員旅費	40,000		40,000
委員会旅費	20,000		20,000
その他旅費	60,000	90,000	△ 30,000
通信運搬費支出	200,000	156,739	43,261
消耗品費支出	70,000	6,504	63,496
修繕費支出	70,000	76,380	△ 6,380
印刷製本費支出	150,000	101,674	48,326
その他印刷費	150,000	101,674	48,326
リース料支出		188,322	△ 188,322
光熱水料費支出	40,000	30,052	9,948
保険料支出	60,000	57,200	2,800
諸謝金支出	5,000		5,000
租税公課支出	20,000	39,207	△ 19,207
寄付金支出	10,000	10,000	
雑支出	17,000		17,000

次ページへ続く

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異
(2) 管理費支出	1,364,000	1,623,738	△ 259,738
給料手当	270,000	257,520	12,480
福利厚生費支出	32,000	22,200	9,800
会議費支出	10,000	54,090	△ 44,090
役員会費	10,000		10,000
運営委員会費		50,490	△ 50,490
委員会費		3,600	△ 3,600
旅費交通費支出	110,000	283,665	△ 173,665
役員旅費	10,000		10,000
理事旅費	50,000	184,855	△ 134,855
	50,000	6,950	43,050
その他の旅費		91,860	△ 91,860
通信運搬費支出	60,000	147,771	△ 87,771
消耗品費支出	20,000	3,416	16,584
修繕費支出	70,000	76,380	△ 6,380
印刷製本費支出	210,000	125,665	84,335
リース料支出	250,000	188,322	61,678
光熱水料費支出	40,000	30,045	9,955
賃借料支出	11,000	10,000	1,000
保険料支出	6,000	13,220	△ 7,220
諸謝金支出	10,000		10,000
租税公課支出	25,000	55,100	△ 30,100
支払手数料	220,000	356,344	△ 136,344
負担金支出	10,000		10,000
雑支出	10,000		10,000
(3) 他会計への繰入金支出		1,631,951	△ 1,631,951
他会計への繰入金支出		1,631,951	△ 1,631,951
事業活動支出計	4,571,000	6,183,727	△ 1,612,727
事業活動収支差額	△ 401,760	△ 802,472	△ 400,712
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計			
2. 投資活動支出			
(2) 特定資産取得支出		200,000	△ 200,000
特定資産支出(青銀・白銀)		200,000	△ 200,000
投資活動支出計		200,000	△ 200,000
投資活動収支差額		△ 200,000	△ 200,000
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
(1) 借入金収入		200,000	200,000
東北地域大会預り金		200,000	200,000
財務活動収入計		200,000	200,000
2. 財務活動支出			
財務活動支出計			
財務活動収支差額		200,000	200,000
Ⅳ 予備費支出			
当期収支差額	△ 401,760	△ 802,472	△ 400,712
前期繰越収支差額	4,862,183	686,529	△ 4,175,654
次期繰越収支差額	4,460,423	△ 115,943	△ 4,576,366

収支計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日

(単位:円)

科 目	合 計	公益目的事業会計				その他	法人会計
		普及啓蒙事業	資質向上事業	共 通	小 計	会員相互扶助	
I 事業活動収支の部							
1. 事業活動収入							
(1) 基本財産運用収入	1			1	1		
基本財産利息収入	1			1	1		
(3) 入会金収入	10,000						10,000
入会金収入	10,000						10,000
(4) 会費収入	3,555,000		84,000	1,945,500	2,029,500		1,525,500
正会員会費収入	3,051,000			1,525,500	1,525,500		1,525,500
その他会費収入	84,000		84,000		84,000		
賛助会員会費収入	420,000			420,000	420,000		
(6) 補助金等収入	166,301		108,301		108,301		58,000
その他受託収入	166,301		108,301		108,301		58,000
(9) 雑収入	18,002			9,000	9,000		9,002
受取利息収入	2						2
雑収入	18,000			9,000	9,000		9,000
(10) 他会計からの繰入金収入	1,631,951	128,706	1,451,045		1,579,751	52,200	
他会計からの繰入金収入	1,631,951	128,706	1,451,045		1,579,751	52,200	
事業活動収入計	5,381,255	128,706	1,643,346	1,954,501	3,726,553	52,200	1,602,502
2. 事業活動支出							
(1) 事業費支出	2,928,038	128,706	1,549,563	1,197,569	2,875,838	52,200	
研修費	1,645,275	128,236	1,480,739	36,300	1,645,275		
学術大会	254,910		254,910		254,910		
PR展開催費							
東北地域学術大会	67,565		67,565		67,565		
その他研修会	1,322,800	128,236	1,158,264	36,300	1,322,800		
給料手当	257,520			257,520	257,520		
福利厚生費支出							
旅費交通費支出	359,165	330		358,835	359,165		
理事旅費	269,165	330		268,835	269,165		
役員旅費							
その他旅費	90,000			90,000	90,000		
通信運搬費支出	156,739	140	68,404	88,195	156,739		
消耗品費支出	6,504		220	6,284	6,504		
修繕費支出	76,380			76,380	76,380		
印刷製本費支出	101,674			101,674	101,674		
その他印刷費	101,674			101,674	101,674		
リース料支出	188,322			188,322	188,322		
光熱水料費支出	30,052			30,052	30,052		
保険料支出	57,200			5,000	5,000	52,200	
租税公課支出	39,207		200	39,007	39,207		
寄付金支出	10,000			10,000	10,000		
(2) 管理費支出	1,623,738						1,623,738
給料手当	257,520						257,520
福利厚生費支出	22,200						22,200
会議費支出	54,090						54,090
運営委員会費	50,490						50,490
委員会費	3,600						3,600
旅費交通費支出	283,665						283,665
理事旅費	184,855						184,855
委員会旅費	6,950						6,950
その他の旅費	91,860						91,860
通信運搬費支出	147,771						147,771
消耗品費支出	3,416						3,416
修繕費支出	76,380						76,380
印刷製本費支出	125,665						125,665
リース料支出	188,322						188,322
光熱水料費支出	30,045						30,045
賃借料支出	10,000						10,000
保険料支出	13,220						13,220
租税公課支出	55,100						55,100
支払手数料	356,344						356,344
(3) 他会計への繰入金支出	1,631,951			1,158,954	1,158,954		472,997
他会計への繰入金支出	1,631,951			1,158,954	1,158,954		472,997
事業活動支出計	6,183,727	128,706	1,549,563	2,356,523	4,034,792	52,200	2,096,735
事業活動収支差額	△ 802,472		93,783	△ 402,022	△ 308,239		△ 494,233
II 投資活動収支の部							
1. 投資活動収入							
投資活動収入計							
2. 投資活動支出							
(2) 特定資産取得支出	200,000		200,000		200,000		
青銀・白銀支店取得支出	200,000		200,000		200,000		
投資活動支出計	200,000		200,000		200,000		
投資活動収支差額	△ 200,000		△ 200,000		△ 200,000		
III 財務活動収支の部							
1. 財務活動収入							
(1)借入金収入	200,000		200,000		200,000		
東北地域準備金支出	200,000		200,000		200,000		
財務活動収入計	200,000		200,000		200,000		
2. 財務活動支出							
財務活動支出計							
財務活動収支差額	200,000		200,000		200,000		
IV 予備費支出							
当期収支差額	△ 802,472		93,783	△ 402,022	△ 308,239		△ 494,233
前期繰越収支差額	240,005			1,111,440	1,111,440		△ 424,911
次期繰越収支差額	△ 115,943		93,783	709,418	803,201		△ 919,144

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未収会費を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	792,572	103,517
未収金	9,000	131,600
未収会費	119,000	108,000
合 計	920,572	343,117
未払金	717	461,734
前受正会員会費	90,000	72,000
長期預り金	200,000	0
合 計	290,717	533,734
次期繰越収支差額	629,855	△ 190,617

付帯事項

令和4年度決算について、主務官庁より修正の依頼があったときは、これに応ずる。

監査報告書

公益社団法人青森県診療放射線技師会

会長 佐藤 兼也 殿

私たち監事は、当会の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度の理事の職務の執行について監査を行いました。一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第33条第2項において準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第36条及び第45条の規定に基づき、その方法及び結果について次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行の状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。必要に応じて、事業報告並びに会計帳簿等については、税理士法人トータルサポート青森 柳谷 順三先生及び伊藤 孝哉先生と協議し、内容の確認を行っています。

2 監査の日時と場所

令和4年度中間監査は令和4年11月27日(土)10時から13時まで青森県観光物産館アスパム9階会議室「南部」において実施しました。期末監査は令和5年4月23日(日)10時から13時まで青森市民病院3階大会議室において計算書類及び事業報告等関係書類の確認を行いました。その後、微細な修正箇所は電子媒体で実施しました。

同年4月29日(土)令和5年度第1回理事会までに、決算書類・事業報告・総会資料が示され、当該年度に係る事業報告を監査しました。

3 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 1) 事業報告は、法令及び定款に従い、当会の状況を正しく示しているものと認めます。
- 2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査の結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、当会の財産及び損益の状況を全て重要な点において適正に表示しているものと認めます。

なお、

- 1) 公益目的事業に係る収入が費用を超えてはいけないという基準（収支相償）を満たしております。
- 2) 公益目的事業会計から法人会計への振替（繰入れ）は発生しておりません。

(3) 令和4年度定時総会資料を閲覧し、必要な会告、議案、報告等が掲載されていることを確認しました。

新型コロナウイルスの影響により自身の職場でのウィルス対策に奔走する中で、本会運営が滞る事態を避けるため、あらゆる方法を模索した佐藤会長をはじめ担当理事に、敬意を称します。

令和5年4月29日

監事 福 士 正 広



監事 稲 葉 孝 典



第3号議案 基本財産の一部を公益目的事業の基金にする件

本会が保有する基本財産に 150 万円の定期預金（公益目的事業・共通）があります。これは公益社団法人移行時に本会を所管する青森県の担当課からの助言を受け設けたものです。

基本財産の処分については当初、青森県の許可が必要でしたが、法令の改正に伴い、本会の所定の手続きを踏んで処分が可能となりました。本会定款にもその手続きが規定されております。

定款

（基本財産）

第35条 次の各号の財産は、この法人の基本財産とする。

（1）理事会の決議により繰り入れることとされた財産

（2）寄付者から基本財産に繰り入れることとされた財産

2 前項の財産は、総会において別に定めるところにより、本会の目的を達成するために善良な管理者の注意をもって管理しなければならないが、処分するときは、あらかじめ理事会及び総会の承認を要する。

【提案】

基本財産 150 万円のうち、100 万円を基本財産として残し、50 万円を①東北放射線医療技術学術大会の準備金の積立て(20 万円)、②会の運営資金(30 万円)に振り分けます。

(単位：円)

項 目	現行	提案
基本財産	1,500,000	1,000,000
① 東北放射線医療技術学術大会の準備金の積立て	—	200,000
② 会の運営資金	—	300,000

【提案理由】

① 東北放射線医療技術学術大会の準備金の積立て

令和7年度に当県で開催予定の東北放射線医療技術学術大会の準備金の積立て（積立て目標額 50 万円）を目的とします。これは学会会場費として開催日の半年～1 年前に会場使用料を前納する必要が生じるためです。令和4年度および5年度は剰余金からの拠出を計画していましたが、告示研修にすべて支出しました。そこで令和4年度分として10万円、5年度分として10万円、計20万円を特定資金とします。

② 会の運営資金

例年役員への未払いが30万円（令和4年度 263,858 円（公益目的事業会計分））発生するなど、年度当初の公益目的事業会計の資金が不足している現状です。今後の会の運営資金の安定化を図ることを目的として、30万円を充てます。

なお、この基本財産の処分（分割）に対する手続きについては県担当課の職員とメールで確認作業をし、了解をいただいています。

報告 1 令和5年度事業計画

本会の事業は、定款で以下のように定めている

定款 第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業
- (2) 診療放射線技術の向上発展に関する事業
- (3) 放射線医療及び放射線障害防止に関する事業
- (4) 公衆衛生の向上及び保健衛生の維持発展に関する事業
- (5) その他本会の目的達成に必要な事業

公益目的事業は公1、公2に分類し、公益目的事業比率は以下のとおりである。

公益目的事業 : (事業比率 63.87%)

内訳 公1 : (事業比率 4.92%) 公2 : (事業比率 29.51%)

共通 : (事業比率 29.45%)

その他 : (事業比率 1.46%)

法人会計 : (事業比率 34.66%)

1. 公益目的事業について

公1 : 県民に対する放射線の正しい知識の普及等に関する事業 (事業比率 4.92%)

共通 : (事業比率 29.45%)

〔1〕事業の概要について

本県は、がんによる死亡者数が多く、死亡原因の第1位を占めており、県民の平均寿命や健康寿命の延伸を図る上で、がんの克服が大きな課題となっている。このような中で、診療放射線技師の役割は、放射線医療技術の専門家として、医療用放射線に関する正しい知識の普及や、がん検診を受診することの重要性を説明して受診率の向上を図ることであると考えている。また、東京電力福島第一原子力発電所の事故の発生もあり、放射線に関する正しい知識の普及は喫緊の課題となっている。そこで、本事業は、医療用放射線と原子力発電所等の放射線の違いなどを説明し、県民が安心して暮らせる社会の形成に資するとともに、放射線に関する正しい知識の普及と放射線医療を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的とする。

(1) 健康展における普及啓発

県内の各市町村が主催する健康展において、県民を対象として、放射線の安全性、有益性、専門性についての解説等を行う。会場では、放射線の安全性や画像診断に利用されている放射線機器や画像に関するパネル展示やパンフレットを用いた説明を行うとともに、身近に存在する放射線（肥料や表札に利用されている石などから放出される放射線）を理解していただくために放射線測定器を使用して、体験していただくコーナーを設置する。このほか、骨粗鬆（そしょう）症の診断の基準となる骨塩量（骨密度）を測定するため、超音波を利用した測定器（足の踵を測定）を用いて測定・結果を説明し、生活習慣の改善等を助言する。

○令和5年7月9日（日） 弘前市ヒロロ 第36回市民の健康まつり 協賛

（2）ピンクリボンキャンペーン活動

ピンクリボン（注1）キャンペーン活動に賛同し、医療関係団体や患者会等の市民団体とともに相談、講演等を行い、乳がんの早期検診受診、早期診断、早期治療を促進するよう啓発を行う。乳がん検診に必要なマンモグラフィー（乳房エックス線撮影装置）の撮影方法、画像、放射線被ばくに関して、パネルやパンフレット等を用いて説明し、知識の普及及び啓発を行う。

※注1）診療放射線技師がピンクリボンキャンペーン活動を行うことにより、マンモグラフィーによる検査を受ける際の放射線被ばくに関する正しい知識を説明し、同検査を受ける方を増やして乳がん検診の受診率向上を図るものである。

○令和5年10月（予定） ピンクリボン in AOMORI 協賛

（3）原子力防災に関する事業

県が実施する青森県原子力防災訓練（緊急被ばく訓練）に参加し、県民の救護所におけるスクリーニングサーベイ（注2）を東北電力などの事業所職員、日本赤十字社職員及び保健所職員とともに実施する。この訓練は、地域住民が参加して行われ、スクリーニングサーベイは住民1名に対し会員2名で対応する。サーベイ実施中に放射線に関する質問も受ける。このほか、医療放射線と原子力利用されている放射線との違いや、放射線測定機器の使い方等を指導する。

○令和5年10月（予定） 青森県原子力防災訓練（緊急被ばく医療訓練） 参加

※注2）スクリーニングサーベイ：避難住民が原子力施設から放出された放射性物質による汚染の有無について、専用の測定器を用いて、頭部から足までくまなく測定し、その値を記録する。放射性物質による汚染がある場合は医師等にそのことを報告し、汚染を取り除いた後、再度測定する。汚染箇所を除去する作業や医療行為を行う医療スタッフが汚染していないか、また作業環境の汚染状況も注意深く観察し、必要があれば汚染の恐れを助言し、測定しながら汚染の拡大を防止する業務も担当する。測定を受ける避難住民に、原子力施設から発生する放射線等に関する正しい知識の普及及び啓発も行う。

○原子力災害時における避難退域時検査等に係わる要員の登録

青森県原子力災害医療協力機関となっていることから、青森県災害時における医療対応マニュアル第2章 事前対策中「4 避難退域時検査及び除染体制の整備」により作成される要員名簿に会員からの選任者を登録する。

（1）住民指定箇所検査チーム 1名

（2）住民確認検査及び携行品検査並びに簡易除染チーム 1名

（4）ホームページ

放射線に関する情報をより多くの県民や医療関係者に提供するため、ホームページを運営する。メール等により、県民からの放射線に関する相談、質問等に対応する。

〔2〕事業の公益性について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第4条第1項第3号、第4号

県民が安心して暮らせる社会の形成に資するとともに、県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的として、県民に対する放射線の正しい知識の普及等を行うものであり、「公衆衛生の向上を目的とする事業」に該当すると考える。

（1）健康展における普及啓発

- 1 放射線に関する正しい知識の普及を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的としており、ホームページにおいて明らかにしている。
- 2 県民を対象として、放射線の安全性、有益性、専門性についての解説等を行うものであり、公益目的として設定されたテーマを実現するプログラムになっている。

（2）ピンクリボンキャンペーン活動

- 1 放射線に関する正しい知識の普及を通じて乳がんの早期検診受診、早期診断、早期治療を促進することを目的としており、キャンペーンポスター等の配布により、また、ホームページにおいて明らかにしている。
- 2 乳がん検診に必要なマンモグラフィーの撮影方法、画像、放射線被ばくに関して、パネルやパンフレット等を用いて説明し、知識の普及及び啓発を行うものであり、公益目的として設定されたテーマを実現するプログラムになっている。

（3）原子力防災に関する事業

- 1 放射線に関する正しい知識の普及と放射線医療を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的としており、ホームページにおいて明らかにしている。

（4）ホームページ

- 1 放射線に関する正しい知識の普及を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的としており、ホームページにおいて明らかにしている。

2. 個別事業の内容について

公2：診療放射線技師の資質向上に関する事業（事業比率 29.51%）

共通：（事業比率 29.45%）

〔1〕事業の概要について

日々発展する放射線の最新技術や最新情報、放射線障害防止（被ばく低減）に関する事業等を学ぶ機会を提供し、診療放射線技師等の資質を向上させ、それらで得た成果を各人が所属する医療機関等において行う放射線医療に役立てることによって、県民の健康維持・増進に貢献していきたいと考えている。また、本事業の成果は、公1に記載した事業の基礎となる学習も兼ねており、県民に分かりやすく放射線に関する情報を伝えることのできる人材育成に繋がると考えている。

本事業は、県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づ

くりに貢献することを目的とする。

〈事業内容〉本事業は、県内の診療放射線技師を対象として、放射線に関する知識・技術の習得等に関する学術大会、講習会、研修会等を開催するものである。なお、令和5年度は、次の学術大会等を予定している。

（１）青森県診療放射線技師学術大会

県内の診療放射線技師を対象として、会員及び医系学生による診療放射線学及び診療放射線技術の向上に関する学術発表、シンポジウム、講演等を行う。医療機器メーカーや医薬品メーカーの機器（商品）展示も行い、放射線に関する最新情報も提供してもらう。学術大会終了後、報告書を作成し、本会のホームページで公開する。

令和5年11月26日（日）ハイブリッド開催 弘前市（予定）

（２）青森CT・MRI診断・技術研究会

CT・MRIの業務に従事する診療放射線技師、診療放射線技師以外の医療従事者、医療機器メーカー、医系学生、県民を対象として、CT・MRIに関する診断と技術の向上に関する学術発表、講演等を行う。

令和5年7月29日（土） 第29回青森CT・MRI診断・技術研究会 弘前市

令和5年秋 第30回青森CT・MRI診断・技術研究会

（３）血管模型講習会

県内の診療放射線技師、県内各病院の脳血管、心血管治療を行う医師、看護師、臨床検査技師、臨床工学技士等を対象として、血管解剖学を理解するため、血管の解剖及び模型を作成する講習会として、冠動脈（心臓の栄養血管）及び脳血管の解剖に関する講習を行う。

第12回冠動脈 第10回脳血管 第7回腹部血管 第3回脳静脈 血管模型講習会

令和5年秋 開催予定

（４）青森県放射線治療技術研究会

県内の診療放射線技師、放射線治療に携わる医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、放射線治療に関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行う。

第37回青森県放射線治療技術研究会 青森県立中央病院

令和5年10月または11月 開催予定

（５）青森県MRI研究会

MRIの業務に従事する診療放射線技師、看護師、臨床検査技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、MRIに関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行う。

令和5年7月8日（土） 第20回東北MRI研究会（後援） アピオあおもり

青森県MRI研究会と併催

(6) 学術委員会研修会

県内の診療放射線技師、放射線治療に携わる医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、本会の学術委員会において、医用画像、緊急被ばく医療に関する講習会等を行う。

① リーダー懇談会 年1回開催 開催日未定

② 医用情報部会 年1回程度

(概要説明)

医用画像情報ネットワークシステムの急速な発展を背景に、CT・MRI等に代表されるマルチモダリティから発生するデータ量が増加する中、画像ネットワークシステムならびに医用画像情報システムの導入により業務の効率化と画像保管・画像配信の重要性が高まっている。そこで、HIS(注3)・RIS(注4)・PACS(注5)連携による画像診断部門の多くの医療現場では、診療放射線技師が医用画像情報の管理・運営面で大きな役割を果たしているのが現状である。

このような医療現場を反映し、医用画像情報システム構築に関する知識の普及、技術的問題点の解決や新たな医用画像情報の管理システムの開発、医用画像情報管理など、医用画像管理に関心をもつ診療放射線技師、医用画像情報管理に関する研究者やシステム開発技術者、医療関係者等が集い、技術開発や技術の提供、研究による成果を公開するなど、幅広く意見交換を行いながら医用画像管理に関して保健医療における発展に寄与することは大変意義深いものであり、時代の要請に応えるものである。

令和5年8月26日(土) 第9回青森医用画像研究会

青森医用画像研究会と共催

※注3) **HIS**:病院情報システム(**Hospital Information Systems**)の略称で、病院内の各種情報システムの総称で、一般に、以下のような広範囲なシステムを含むと考えられる。

自動受付システム、電子カルテシステム、入退院管理システム、医事会計システム、薬局管理システム、診療予約システム

※注4) **RIS**:放射線科情報システム(**Radiology Information Systems**)の略称で、主に放射線機器による検査と、治療の予約から検査結果までの管理を行うシステムである。患者情報や予約情報、検査情報などの内容をHISから取得するのが一般的となっている。また、超音波、内視鏡、眼底などの非放射線機器による検査と治療も、RISによって一元管理することが可能である。通常、DICOM仕様のワークリストサーバが中心的な役割を果たしている。

※注5) **PACS**:画像保存通信システム(**Picture Archiving and Communication Systems**)の略称で、各種検査機器(モダリティ)から画像データを受信、データベースへ保存し、端末に表示するシステムのこと。その中でも中核的な役割を果たすのが、一般的にDICOMサーバと呼ばれる画像サーバで、DICOM送信機能を持つ検査機器から送信された画像データを受信し、データベースに保存する。DICOMサーバに保存された画像は、DICOM画像ビューアなどのクライアントのリクエストによって、表示端末に転送される。

③ 放射線管理等に関する研修会 年2回程度 開催日未定

④ 福島災害医療セミナー in 弘前2023 開催日未定(例年2月開催)

⑤ 東北地区乳腺まるっと勉強会への参画

令和5年 開催日未定

⑥ 基礎技術研修会

リクエストセミナー 会員から寄せられる要望をテーマにボトムアップを図る

開催日未定

(7) 青森県生活習慣病検診従事者指導講習会

青森県からの委託を受けて、県内の生活習慣病検診に従事する医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、乳房X線撮影（マンモグラフィ）検診に関する講演等を行う。

令和5年11月 開催予定

(8) フレッシュヤーズセミナー

公益社団法人日本診療放射線技師会からの委託を受けて、診療放射線技師免許取得後5年以内の診療放射線技師を対象として、診療放射線技師に必要な職業倫理、基礎技術講習等を行う。具体的には、エチケット・マナー講座、医療安全講座、感染対策講座、気管支模型講座、胸部単純写真講座等の基礎研修を行う。

令和5年6月開催予定・Web開催

(9) 青森県CT研究会

CTの業務に従事する診療放射線技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、CTに関する学術発表、講演等を行う。

令和5年12月2日（土） 第10回青森県CT研究会 青森市で開催予定

(10) 告示研修

「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律案」が第204回通常国会において令和3年5月21日に成立した。

この法案の概要は、各医療関係職種の専門性の活用の中に、タスク・シフト/シェアを推進し医師の負担を軽減しつつ、医療関係職種がより専門性を生かせるよう各職種の業務範囲の拡大を行うこととされ、診療放射線技師法の改正も含まれており、新たな診療放射線技師法は令和3年10月1日から施行された。

診療放射線技師の新たな業務は下記に示す6つの業務である。

- 1) 造影剤を使用した検査やRI検査のために静脈路を確保する行為、RI検査医薬品の投与が終了した後に抜針及び止血を行う行為
- 2) RI検査のためにRI検査医薬品を注入するための装置を接続し、当該装置を操作する行為
- 3) 動脈路に造影剤注入装置を接続する行為（動脈路確保のためのものを除く）、動脈に造影剤を投与するために造影剤注入装置を操作する行為
- 4) 下部消化管検査（CTコロノグラフィ検査を含む）のため、注入した造影剤及び空気を吸引する行為
- 5) 上部消化管検査のために挿入した鼻腔カテーテルから造影剤を注入する行為、当該造影剤の投与が終了した後に鼻腔カテーテルを抜去する行為

- 6) 医師又は歯科医師が診察した患者について、その医師又は歯科医師の指示を受け、病院又は診療所以外の場所に出張して行う超音波検査

令和3年7月9日医政発0709第7号「臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令等の公布について」が厚生労働省医政局長より発出され、上記の業務範囲の見直しが行われたことに伴い、令和6年4月1日前に診療放射線技師の免許を受けた者および同日前に診療放射線技師国家試験に合格した者であって同日以降に診療放射線技師の免許を受けた者は、上記の追加された行為を行おうとするときは、あらかじめ、厚生労働大臣が指定する研修の受講が義務付けられた。

今回の業務拡大は、これまでの保健師助産師看護師法における診療の補助の規制解除により政令で業務拡大となったものとは違い、法改正による業務拡大となるため、政令により受講が義務化された研修（以下「告示研修」とする）が課せられた。告示研修の実施団体に公益社団法人日本診療放射線技師会が指定されたことから、青森県内で行う実技講習の部分を当会と協同して実施することになった。受講対象の条件から令和7年度までの時限開催を予定している。

第6回 令和5年 8月19日 弘前大学医学部保健学科

第7回 令和5年10月21日 弘前大学医学部保健学科

〔2〕事業の公益性について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第4条第1項第1号～第4号

県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的として、放射線に関する知識・技術の習得等に関する学術大会、講習会、研修会等を開催するものであり、「公衆衛生の向上を目的とする事業」に該当すると考える。

【講座、セミナー、育成】

県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的として位置付け、ホームページにおいて明らかにしている。

3. その他の事業（相互扶助等事業）について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第4条第1項第5号

他1：会員相互扶助事業（事業比率1.46%）

〔事業の内容〕

- (1) 会員に対する傷害保険として損害保険会社と契約する。
- (2) 会員本人が死亡した際に、弔電又は供花を行う。

4. 令和5年度総務関係

- (1) 令和5年度定時総会 令和5年6月11日（日） 青森市
- (2) 理事会 年6回開催予定（日程については変更有）

- 令和5年 4月29日 第1回理事会 (会合) 青森市
 令和5年 6月26日 第2回理事会 (この週)
 令和5年 9月19日 第3回理事会 (この週)
 令和5年11月25日 第4回理事会 (会合) 弘前市 (予定)
 令和6年 1月29日 第5回理事会 (この週)
 令和6年 3月 9日 第6回理事会 (会合)
- (3) 常務理事会 年6回開催予定 (日程については変更有)
 令和5年 4月23日 第1回常務理事会 (会合) 青森市
 令和5年 6月11日 第2回常務理事会 (会合) 青森市
 令和5年 9月 4日 第3回常務理事会 (この週)
 令和5年11月13日 第4回常務理事会 (この週)
 令和6年 1月15日 第5回常務理事会 (この週)
 令和6年 2月19日 第6回常務理事会 (この週)
- (4) 監査 令和4年度 期末監査 令和5年 4月23日 青森市民病院3階大会議室
 令和5年度 中間監査 令和5年11月 (予定)
- (5) 公益社団法人日本診療放射線技師会 総会
 令和5年6月10日 (土) 予定
- (6) 東北放射線技師会 会長・教育委員合同会議 年2回開催予定

以上

報告2 令和5年度予算

収支予算書(正味)

令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用益	30	200	△ 170	
基本財産受取利息	30	200	△ 170	
特定資産運用益				
特定資産受取利息				
受取会費	3,570,000	4,009,000	△ 439,000	
正会員受取会費	3,060,000	3,249,000	△ 189,000	正会員会費 9,000円×340名
その他受取会費	70,000	320,000	△ 250,000	
賛助会員受取会費	440,000	440,000		賛助会費 20,000円×22社
受取補助金等	180,000	160,000	20,000	
その他受託収益	180,000	160,000	20,000	
雑収益	4	40	△ 36	
受取利息	4	40	△ 36	
経常収益合計	3,750,034	4,169,240	△ 419,206	
(2)経常費用				
事業費	3,122,000	3,257,000	△ 135,000	
研修費	1,660,000	2,080,000	△ 420,000	告示研修経費・2回分
給料手当	270,000	270,000		
福利厚生費	10,000	10,000		
旅費交通費	265,000	205,000	60,000	理事増
通信運搬費	200,000	200,000		
減価償却費	50,000	50,000		
消耗品費	70,000	70,000		
修繕費	70,000	70,000		
印刷製本費	150,000	150,000		
リース料	200,000		200,000	管理費:リース料と按分
光熱水料費	40,000	40,000		
保険料	65,000	60,000	5,000	
諸謝金	5,000	5,000		
租税公課	50,000	20,000	30,000	
支払寄付金		10,000	△ 10,000	
雑費	17,000	17,000		
管理費	1,656,200	1,414,000	242,200	
給料手当	270,000	270,000		
福利厚生費	32,000	32,000		
会議費	10,000	10,000		
旅費交通費	180,000	110,000	70,000	理事増
通信運搬費	100,000	60,000	40,000	
減価償却費	50,000	50,000		
消耗品費	20,000	20,000		
修繕費	70,000	70,000		
印刷製本費	210,000	210,000		
リース料	200,000	250,000	△ 50,000	事業費:リース料と按分
光熱水料費	40,000	40,000		
賃借料	11,000	11,000		
保険料	13,200	6,000	7,200	
諸謝金	10,000	10,000		
租税公課	50,000	25,000	25,000	
支払手数料	370,000	220,000	150,000	令和4年度の実績を考慮し増額
支払負担金	10,000	10,000		
雑費	10,000	10,000		
経常費用合計	4,778,200	4,671,000	107,200	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,028,166	△ 501,760	△ 526,406	
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 1,028,166	△ 501,760	△ 526,406	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額				
他会計からの繰入額				
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額	△ 1,028,166	△ 501,760	△ 526,406	
一般正味財産期首残高	5,131,523	4,862,183	269,340	
一般正味財産期末残高	4,103,357	4,360,423	△ 257,066	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	4,103,357	4,360,423	△ 257,066	

注記: 短期借入限度額 100万円

収支予算書(正味)内訳表

令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで

(単位:円)

会 計 区 分 科 目	公益目的事業会計				収益事業等 会計 相互扶助	法人会計	合 計
	普及啓蒙 事業	資質向上 事業	共 通	小 計			
I 一般正味財産増減の部							
1.経常増減の部							
(1)経常収益							
基本財産運用益			30	30			30
基本財産受取利息			30	30			200
受取会費		70,000	1,970,000	2,040,000		1,530,000	3,570,000
正会員受取会費			1,530,000	1,530,000		1,530,000	3,060,000
その他受取会費		70,000		70,000			70,000
賛助会員受取会費			440,000	440,000			440,000
受取補助金等		180,000		180,000			180,000
その他受託収益		180,000		180,000			180,000
雑収益			2	2		2	4
受取利息			2	2		2	4
経常収益合計		250,000	1,970,032	2,220,032		1,530,002	3,750,034
(2)経常費用							
事業費	235,000	1,410,000	1,407,000	3,052,000	70,000		3,122,000
研修費	210,000	1,310,000	140,000	1,660,000			1,660,000
給料手当			270,000	270,000			270,000
福利厚生費					10,000		10,000
旅費交通費	15,000	60,000	190,000	265,000			265,000
通信運搬費		20,000	180,000	200,000			200,000
減価償却費			50,000	50,000			50,000
消耗品費			70,000	70,000			70,000
修繕費			70,000	70,000			70,000
印刷製本費		10,000	140,000	150,000			150,000
リース料			200,000	200,000			200,000
光熱水料費			40,000	40,000			40,000
保険料			5,000	5,000	60,000		65,000
諸謝金	5,000			5,000			5,000
租税公課			50,000	50,000			50,000
雑費	5,000	10,000	2,000	17,000			17,000
管理費						1,656,200	1,656,200
給料手当						270,000	270,000
福利厚生費						32,000	32,000
会議費						10,000	10,000
旅費交通費						180,000	180,000
通信運搬費						100,000	100,000
減価償却費						50,000	50,000
消耗品費						20,000	20,000
修繕費						70,000	70,000
印刷製本費						210,000	210,000
リース料						200,000	200,000
光熱水料費						40,000	40,000
賃借料						11,000	11,000
保険料						13,200	13,200
諸謝金						10,000	10,000
租税公課						50,000	50,000
支払手数料						370,000	370,000
支払負担金						10,000	10,000
雑費						10,000	10,000
経常費用合計	235,000	1,410,000	1,407,000	3,052,000	70,000	1,656,200	4,778,200
(事業比率)	(4.92%)	(29.51%)	(29.45%)	(63.87%)	(1.46%)	(34.66%)	(100.00%)
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 235,000	△ 1,160,000	563,032	△ 831,968	△ 70,000	△ 126,198	△ 1,028,166
評価損益等計							
当期経常増減額	△ 235,000	△ 1,160,000	563,032	△ 831,968	△ 70,000	△ 126,198	△ 1,028,166
2.経常外増減の部							
(1)経常外収益							
経常外収益合計							
(2)経常外費用							
経常外費用合計							
当期経常外増減額							
他会計振替額							
他会計からの繰入額							
他会計への繰出額							
当期一般正味財産増減額	△ 235,000	△ 1,160,000	563,032	△ 831,968	△ 70,000	△ 126,198	△ 1,028,166
一般正味財産期首残高			1	3,291,717		1,839,805	5,131,523
一般正味財産期末残高	△ 235,000	△ 1,159,999	3,854,749	2,459,750	△ 70,000	1,713,607	4,103,357
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増加額							
指定正味財産期首残高							
指定正味財産期末残高							
III 正味財産期末残高	△ 235,000	△ 1,159,999	3,854,749	2,459,750	△ 70,000	1,713,607	4,103,357

注記：短期借入限度額 100万円

収支予算書(正味)[公1・普及啓蒙事業]

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度 予算額	差 異	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
経常収益合計				
(2)経常費用				
事業費	235,000	175,000	60,000	
研修費	210,000	150,000	60,000	
PR展開催費	100,000	40,000	60,000	弘前市「市民の健康まつり」 (パネル展示に係る旅費・作業・予備費) ピンクリボンプロジェクト協賛金
その他研修会	110,000	110,000		
旅費交通費	15,000	15,000		
理事旅費	5,000	5,000		弘前市「市民の健康まつり」・理事旅費
その他旅費	10,000	10,000		原子力防災訓練
諸謝金	5,000	5,000		
雑費	5,000	5,000		
管理費				
経常費用合計	235,000	175,000	60,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 235,000	△ 175,000	△ 60,000	
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 235,000	△ 175,000	△ 60,000	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額				
他会計からの繰入額				
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額	△ 235,000	△ 175,000	△ 60,000	
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高	△ 235,000	△ 175,000	△ 60,000	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	△ 235,000	△ 175,000	△ 60,000	

注記：短期借入限度額 100万円

収支予算書(正味)[公2・資質向上事業]

令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度 予算額	差 異	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
受取会費	70,000	320,000	△ 250,000	血管模型作成講習会受講者参加費、 他 研修会参加費
その他受取会費	70,000	320,000	△ 250,000	
受取補助金等	180,000	160,000	20,000	日本診療放射線技師会より業務委託 費、臨床検査技師会他より血管模型作 成講習会共催金、県より事業委託費
その他受託収益	180,000	160,000	20,000	
経常収益合計	250,000	480,000	△ 230,000	
(2)経常費用				
事業費	1,410,000	1,870,000	△ 460,000	
研修費	1,310,000	1,790,000	△ 480,000	学術大会費用 (運営委員日当、講師 謝礼等)
学術大会	150,000	150,000		
PR展開催費	70,000	70,000		その他講演会費用(会場費、講師謝礼 等)
東北地域学術大会	140,000	140,000		参加者負担金(200円×337人:JART 会員)、演者旅費
部会研修会	100,000	100,000		学術研究会費、その他
専門部会研修費	50,000	30,000	20,000	緊急被ばく関連費用(会場費、講師謝 礼等)
その他研修会	800,000	1,300,000	△ 500,000	血管模型作成講習会費用 (会場費、ス タッフ日当他)、受託事業費用 告示研修経費・開催県補填2回分
旅費交通費	60,000	40,000	20,000	研修会等理事宿泊費・理事増 研修会案内等
理事旅費	60,000	40,000	20,000	
通信運搬費	20,000	20,000		コピー用紙代
消耗什器備品費				
消耗品費				
印刷製本費	10,000	10,000		
雑費	10,000	10,000		
管理費				
経常費用合計	1,410,000	1,870,000	△ 460,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,160,000	△ 1,390,000	230,000	
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 1,160,000	△ 1,390,000	230,000	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額				
他会計からの繰入額				
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額	△ 1,160,000	△ 1,390,000	230,000	
一般正味財産期首残高	1	28,851	△ 28,850	
一般正味財産期末残高	△ 1,159,999	△ 1,361,149	201,150	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	△ 1,159,999	△ 1,361,149	201,150	

注記：短期借入限度額 100万円

収支予算書(正味)[共通]

令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度 予算額	差 異	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	30	200	△ 170	
基本財産受取利息	30	200	△ 170	基本財産(定期預金)利息
受取会費	1,970,000	2,064,500	△ 94,500	
正会員受取会費	1,530,000	1,624,500	△ 94,500	正会員会費 9,000円×340名の1/2 (公益事業分)
賛助会員受取会費	440,000	440,000		賛助会員会費 20,000円×22団体
雑収益	2	20	△ 18	
受取利息	2	20	△ 18	普通預金利息
経常収益合計	1,970,032	2,064,720	△ 94,688	
(2) 経常費用				
事業費	1,207,000	1,142,000	65,000	
研修費	140,000	140,000		
学術大会	10,000	10,000		大会運営費
講演会費	10,000	10,000		講演会運営費
PR展開催費	10,000	10,000		弘前市「市民の健康まつり」運営費
東北地域学術大会	10,000	10,000		大会参加助成金
部会研修会	10,000	10,000		研修会運営費
専門部会研修費	50,000	50,000		部会運営費
その他研修会	40,000	40,000		研修会運営費
給料手当	270,000	270,000		事務員給与(公益事業分)
旅費交通費	190,000	150,000	40,000	
理事旅費	80,000	40,000	40,000	理事増
役員旅費	40,000	40,000		JART等委員会理事旅費
委員会旅費	20,000	20,000		JART全国大会参加割当負担等
その他旅費	50,000	50,000		事務所駐車料金(公益事業分)、他
通信運搬費	180,000	180,000		ホームページ維持、総会資料等送付代
減価償却費	50,000	50,000		
消耗品費	70,000	70,000		事務所消耗品等
修繕費	70,000	70,000		事務所維持管理費(公益事業分)
印刷製本費	140,000	140,000		
その他印刷費	140,000	140,000		
リース料	200,000		200,000	法人会計:リース料と按分(公益事業分)
光熱水料費	40,000	40,000		事務所光熱費(公益事業分)
保険料	5,000		5,000	損害賠償保険料
租税公課	50,000	20,000	30,000	印紙代、固定資産税(公益事業分) 他
支払寄付金		10,000	△ 10,000	がん撲滅運動寄付金・中止
雑費	2,000	2,000		
管理費				
経常費用合計	1,207,000	1,142,000	65,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	763,032	922,720	△ 159,688	
評価損益等計				
当期経常増減額	763,032	922,720	△ 159,688	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益合計				
(2) 経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額				
他会計からの繰入額				
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額	763,032	922,720	△ 159,688	
一般正味財産期首残高	3,291,717	3,216,038	75,679	
一般正味財産期末残高	4,054,749	4,138,758	△ 84,009	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	4,054,749	4,138,758	△ 84,009	

注記：短期借入限度額 100万円

収支予算書(正味)[他1・会員相互扶助]

令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度 予算額	差 異	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
経常収益合計				
(2)経常費用				
事業費	70,000	70,000		
福利厚生費	10,000	10,000		慶弔費
保険料	60,000	60,000		会員傷害保険代
管理費				
経常費用合計	70,000	70,000		
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 70,000	△ 70,000		
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 70,000	△ 70,000		
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額				
他会計からの繰入額				
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額	△ 70,000	△ 70,000		
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高	△ 70,000	△ 70,000		
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	△ 70,000	△ 70,000		

注記：短期借入限度額 100万円

収支予算書(正味)[法人会計]

令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度 予算額	差 異	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	1,530,000	1,624,500	△ 94,500	
正会員受取会費	1,530,000	1,624,500	△ 94,500	正会員会費 9,000円×340名の 1/2(法人会計分)
雑収益	2	20	△ 18	
受取利息	2	20	△ 18	普通預金利息
経常収益合計	1,530,002	1,624,520	△ 94,518	
(2) 経常費用				
事業費				
管理費	1,656,200	1,414,000	242,200	
給料手当	270,000	270,000		事務員給与(法人会計分)
福利厚生費	32,000	32,000		事務員労働保険代(法人会計分)、 慶弔費
会議費	10,000	10,000		
役員会費	10,000	10,000		
旅費交通費	180,000	110,000	70,000	理事増
役員旅費	10,000	10,000		
理事旅費	120,000	50,000	70,000	
その他の旅費	50,000	50,000		事務所駐車料金(法人会計分)、他 切手代増額分、宅配費用
通信運搬費	100,000	60,000	40,000	
減価償却費	50,000	50,000		
消耗品費	20,000	20,000		
修繕費	70,000	70,000		事務所維持管理費(法人会計分)
印刷製本費	210,000	210,000		総会資料印刷費、コピー機使用料等
リース料	200,000	250,000	△ 50,000	ノートPC、会計ソフト、カラーコピー機 等リース料(法人会計分)
光熱水料費	40,000	40,000		事務所光熱費(法人会計分)
賃借料	11,000	11,000		倉庫賃借料
保険料	13,200	6,000	7,200	事務所火災保険料
諸謝金	10,000	10,000		
租税公課	50,000	25,000	25,000	印紙代、固定資産税(法人会計分)
支払手数料	370,000	220,000	150,000	各種手数料 増額分
支払負担金	10,000	10,000		
雑費	10,000	10,000		
経常費用合計	1,656,200	1,414,000	242,200	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 126,198	210,520	△ 336,718	
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 126,198	210,520	△ 336,718	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益合計				
(2) 経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額				
他会計からの繰入額				
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額	△ 126,198	210,520	△ 336,718	
一般正味財産期首残高	1,839,805	1,617,294	222,511	
一般正味財産期末残高	1,713,607	1,827,814	△ 114,207	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	1,713,607	1,827,814	△ 114,207	

注記：短期借入限度額 100万円

報告 1 および 報告 2 について

報告 1 令和 5 年度事業計画および報告 2 令和 5 年度予算につきましては、令和 4 年度第 8 回理事会（令和 5 年 3 月 4 日（土）青森市民病院）において継続審議とし、第 9 回理事会（みなし決議・決議があったとみなされる日 令和 5 年 3 月 27 日）において理事全員の賛成を受けて承認されています。

報告 3 令和 3 年度決算および令和 4 年度予算の修正

令和 4 年度定時総会資料の記載に誤りがありましたので、修正の報告をいたします。

① 令和 3 年度決算において、正味財産増減計算書内訳表（2）経常費用の管理費のうち会議費と旅費交通費の「合計」欄において、誤記および空欄がありました。この修正により、経常費用合計に修正はありません（資料 1）。

② 財産目録のその他 固定資産の什器備品にある「サーベイメーター」「高輝度プロジェクター式」「ミーティングオウル」の帳簿価額に誤りがありました（資料 2）。

通常、会計ソフトで出力される帳票のままでは見づらいため、総会資料用に Excel に変換して記載しています。「場所・物量」の各備品項目に記載される金額は、減価償却内訳（固定資産台帳）から転記します。

今回、総会資料作成時に前年度の財産目録(Excel)を使用し、各備品項目に記載される金額を入力した際に、「サーベイメーター」「高輝度プロジェクター式」は転記を行わなかったのが原因です。「ミーティングオウル」については金額の記載ミスです。

③ 令和 4 年度予算において、収支予算書（正味）（2）経常費用の事業費のうち研修費の「摘要」欄の記載ミスです。「開催県補填：3 回分」を「開催県補填：5 回分」に修正します（資料 3）。

重要な文書に誤りがあり、お詫びいたします。令和 4 年度第 7 回理事会における監事からの意見も踏まえ、総会資料の作成には留意いたします

資料 1 令和 4 年度総会資料 32 ページ 正味財産増減計算書内訳表

修正前

正味財産増減計算書内訳表

令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで

会計区分 科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計	法人会計	合 計
	普及啓蒙事業	資質向上事業	共 通	小 計	会員相互扶助		
管理費	金額の変更はありません						
	中 略						
会議費	金額の変更はありません						
理事会費	金額の変更はありません					10,780	
運営委員会費	金額の変更はありません						
旅費交通費	金額の変更はありません						
役員旅費	金額の変更はありません					1,500	10,800
理事会旅費	金額の変更はありません						
委員会旅費	金額の変更はありません						8,170
その他旅費	金額の変更はありません						

修正後

正味財産増減計算書内訳表

令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで

会計区分 科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計	法人会計	合 計
	普及啓蒙事業	資質向上事業	共 通	小 計	会員相互扶助		
管理費	金額の変更はありません						
	中 略						
会議費	金額の変更はありません						
理事会費	金額の変更はありません					10,780	<u>10,780</u>
運営委員会費	金額の変更はありません						
旅費交通費	金額の変更はありません						
役員旅費	金額の変更はありません					1,500	<u>1,500</u>
理事会旅費	金額の変更はありません						
委員会旅費	金額の変更はありません						—
その他旅費	金額の変更はありません						

資料2 令和4年度総会資料 42 ページ 財産目録

修正前

貸借対照表科目		場所・物量	使用目的等	金額
流動資産の変更はありません				
(固定資産)			記載に変更は	金額に変更は
基本財産			ありません	ありません
その他				
固定資産	什器備品	サーベイメーター(〃 88,301 円) 高輝度プロジェクター式(〃 216,628 円) ミーティングオウル(〃 94,048 円)		
以下変更はありません				

修正後

貸借対照表科目		場所・物量	使用目的等	金額
流動資産の変更はありません				
(固定資産)			記載に変更は	金額に変更は
基本財産			ありません	ありません
その他				
固定資産	什器備品	サーベイメーター(〃 1 円) 高輝度プロジェクター式(〃 64,989 円) ミーティングオウル(〃 95,048 円)		
以下変更はありません				

資料3 令和4年度総会資料 61 ページ 収支予算書(正味)

修正前

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
I 一般正味財産増減の部 1. 経常増減の部	(1)経常収益の変更はありません			
(経常費用) 事業費 研修費	金額の変更はありません			告示研修経費・開催県補填：3 回分
以下変更はありません				

修正後

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
I 一般正味財産増減の部 2. 経常増減の部	(1)経常収益の変更はありません			
(経常費用) 事業費 研修費	金額の変更はありません		告示研修経費・開催県補填：5回分	
以下変更はありません				

その他

令和５年度 行事予定

日付	曜日	行 事
4月13日	木	J R C 2 0 2 3
4月14日	金	J R C 2 0 2 3
4月15日	土	J R C 2 0 2 3
4月16日	日	J R C 2 0 2 3
4月22日	土	
4月23日	日	第1回常務理事会（期末監査後） 青森市
4月23日	日	令和4年度期末監査（事業報告・決算・総会資料） 青森市
4月29日	土	第1回理事会（会合） 青森市
4月29日	土	昭和の日
4月30日	日	
5月3日	水	憲法記念日
5月4日	木	みどりの日
5月5日	金	こどもの日
5月6日	土	
5月7日	日	
5月13日	土	
5月14日	日	
5月20日	土	
5月21日	日	
5月27日	土	
5月28日	日	
6月		フレッシュャーズセミナー（We b開催）
6月3日	土	
6月4日	日	
6月10日	土	J A R T 総会
6月11日	日	令和5年度定時総会 青森市
6月11日	日	第2回常務理事会（総会後） 青森市
6月17日	土	（東北絆まつり）
6月18日	日	（東北絆まつり）
6月24日	土	
6月25日	日	
6月26日	月	第2回理事会（この週）
7月1日	土	
7月2日	日	
7月8日	土	第20回東北MR研究会 アピオあおもり
7月9日	日	第36回市民の健康まつり 弘前市ヒロロ
7月15日	土	
7月16日	日	
7月17日	月	海の日
7月22日	土	
7月23日	日	
7月29日	土	第29回C T・MR I 診断・技術研究会 弘前市
7月30日	日	
8月5日	土	
8月6日	日	
8月11日	金	山の日
8月12日	土	
8月13日	日	
8月19日	土	第6回告示研修 弘前市
8月20日	日	
8月26日	土	第9回青森医用画像研究会
8月27日	日	
9月2日	土	
9月3日	日	
9月4日	月	第3回常務理事会（この週）
9月9日	土	
9月10日	日	
9月16日	土	
9月17日	日	
9月18日	月	敬老の日
9月19日	火	第3回理事会（この週）
9月23日	土	秋分の日
9月24日	日	
9月29日	金	第39回日本診療放射線技師学会（熊本）
9月30日	土	第39回日本診療放射線技師学会（熊本）
10月1日	日	第39回日本診療放射線技師学会（熊本）
10月		ピンクリボン i n A O M O R I
10月		青森県原子力防災訓練（緊急被ばく医療訓練）
10月		第37回青森県放射線治療技術研究会 （10月または11月開催）

令和5年4月27日現在

日付	曜日	行 事
10月7日	土	
10月8日	日	
10月9日	月	スポーツの日
10月14日	土	
10月15日	日	
10月21日	土	第7回告示研修 弘前市
10月22日	日	
10月27日	金	J S R T 第51回秋季学術大会（名古屋市）
10月28日	土	J S R T 第51回秋季学術大会（名古屋市）
10月29日	日	J S R T 第51回秋季学術大会（名古屋市）
11月		令和5年度中間監査
11月		青森県生活習慣病検診従事者指導講習会
11月3日	金	文化の日
11月3日	金	第13回T C R T（山形市）
11月4日	土	第13回T C R T（山形市）
11月5日	日	
11月11日	土	
11月12日	日	
11月13日	月	第4回常務理事会（この週）
11月18日	土	
11月19日	日	
11月23日	木	勤労感謝の日
11月25日	土	第4回理事会
11月26日	日	青森県診療放射線技師学会 弘前市（予定）
12月2日	土	第10回青森県C T研究会 青森市
12月3日	日	
12月9日	土	
12月10日	日	
12月16日	土	
12月17日	日	
12月23日	土	
12月24日	日	
12月29日	金	
12月30日	土	
12月31日	日	
1月1日	月	元日
1月2日	火	
1月3日	水	
1月6日	土	
1月7日	日	
1月8日	月	成人の日
1月13日	土	
1月14日	日	
1月15日	月	第5回常務理事会（この週）
1月20日	土	
1月21日	日	
1月27日	土	
1月28日	日	
1月29日	月	第5回理事会（この週）
2月3日	土	
2月4日	日	
2月10日	土	
2月11日	日	建国記念の日
2月12日	月	振替休日
2月17日	土	
2月18日	日	
2月19日	月	第6回常務理事会（この週）
2月23日	金	天皇誕生日
2月24日	土	
2月25日	日	
3月2日	土	
3月3日	日	
3月9日	土	第6回理事会（会合） 令和6年度事業計画・予算・総会招集・役員選挙
3月10日	日	
3月16日	土	
3月17日	日	
3月20日	水	春分の日
3月23日	土	
3月24日	日	
3月30日	土	
3月31日	日	
秋開催		第30回青森C T・MR I 診断・技術研究会
秋開催		血管模型講習会

日放技会員番号・県技師会会員番号 対照表

日放技会員番号順

令和5年4月29日現在 日放技会員

日放技 番号	県技師会 番号	日放技 番号	県技師会 番号	日放技 番号	県技師会 番号	日放技 番号	県技師会 番号	日放技 番号	県技師会 番号	日放技 番号	県技師会 番号
7762	a0001	37794	a0133	49195	a0203	61401	a0280	68921	a0383	74063	a0455
10337	a0004	38381	a0135	49197	a0204	61402	a0281	69599	a0391	74070	a0478
15385	a0006	38382	a0136	49303	a0205	61403	a0282	69658	a0350	74208	a0457
18340	a0014	38386	a0138	49308	a0206	61404	a0293	69659	a0386	74304	a0458
18470	a0015	38387	a0139	49582	a0210	61653	a0297	69661	a0400	74328	a0459
20095	a0024	38388	a0140	49607	a0211	61703	a0290	69663	a0370	74619	a0460
20542	a0028	38520	a0141	49608	a0212	61865	a0298	69750	a0410	74620	a0461
21670	a0035	38638	a0142	50300	a0215	63374	a0323	69751	a0404	75004	a0463
22304	a0041	38672	a0143	50810	a0217	63375	a0295	69752	a0407	75083	a0464
22555	a0042	40587	a0145	50999	a0219	63376	a0322	69753	a0396	75141	a0466
23153	a0047	40615	a0146	51706	a0220	63378	a0309	69754	a0394	75324	a0468
23411	a0049	40779	a0147	51967	a0221	63379	a0303	69809	a0412	75393	a0469
25073	a0060	40780	a0148	52062	a0222	63478	a0324	69839	a0413	75406	a0471
25536	a0063	40833	a0149	52065	a0223	63534	a0325	69876	a0397	75430	a0445
25538	a0065	40883	a0150	52759	a0225	63535	a0326	69877	a0411	75546	a0472
25614	a0066	41097	a0153	52994	a0226	63543	a0291	69970	a0408	75978	a0473
26204	a0068	41425	a0155	53085	a0227	63686	a0305	69971	a0402	76025	a0474
26794	a0069	41652	a0156	53352	a0228	63854	a0306	69972	a0398	76296	a0475
26795	a0070	41868	a0157	53499	a0229	63865	a0434	70078	a0479	76379	a0476
28109	a0075	41940	a0158	53764	a0230	63952	a0307	70197	a0399	76482	a0477
28391	a0077	42211	a0159	54149	a0231	64005	a0335	70280	a0393	77102	a0480
28606	a0080	42212	a0160	54392	a0330	64069	a0332	70383	a0416	77115	a0481
28699	a0081	42213	a0161	54539	a0232	64070	a0340	70384	a0154	77229	a0482
28964	a0083	42217	a0162	54604	a0233	64071	a0333	70385	a0409	77230	a0483
28977	a0084	42470	a0164	54629	a0234	64271	a0346	70386	a0406		
29385	a0085	42604	a0467	54638	a0235	64272	a0343	70401	a0415		
29388	a0086	42742	a0166	54700	a0236	64278	a0345	70530	a0462		
29714	a0088	43020	a0168	54977	a0237	64329	a0304	70581	a0417		
29808	a0090	43527	a0169	55108	a0238	64467	a0348	70790	a0419		
29909	a0091	44035	a0170	55148	a0239	64611	a0349	70842	a0427		
29940	a0092	44549	a0171	55180	a0240	64692	a0316	70906	a0422		
30304	a0353	44551	a0172	55301	a0241	64862	a0352	70907	a0420		
30464	a0094	44552	a0173	56462	a0246	64863	a0347	71001	a0423		
30773	a0096	44553	a0174	56506	a0247	65009	a0401	71002	a0300		
31091	a0098	44597	a0175	56514	a0248	65235	a0338	71004	a0405		
31202	a0099	44655	a0176	56606	a0249	65444	a0337	71074	a0425		
31441	a0101	45218	a0177	56681	a0250	65477	a0341	71093	a0424		
31442	a0102	45614	a0178	56794	a0251	65527	a0356	71174	a0414		
31845	a0103	45689	a0179	56798	a0299	65584	a0334	71398	a0428		
31914	a0104	45692	a0180	57266	a0252	65656	a0357	71950	a0430		
32648	a0105	45861	a0181	57341	a0253	65745	a0358	72035	a0431		
32828	a0106	46046	a0182	57346	a0254	65801	a0315	72040	a0432		
32829	a0107	46047	a0183	57621	a0256	65835	a0313	72051	a0433		
32830	a0108	46121	a0184	57696	a0258	65836	a0317	72103	a0435		
32832	a0109	46122	a0185	57704	a0259	66015	a0365	72263	a0436		
32833	a0110	46712	a0187	57745	a0261	66016	a0363	72383	a0437		
33147	a0113	46713	a0188	57830	a0263	66124	a0362	72427	a0438		
33230	a0114	46755	a0292	57836	a0264	66253	a0367	73368	a0439		
34078	a0116	46904	a0189	57840	a0265	66254	a0314	73546	a0440		
34079	a0117	47018	a0191	58296	a0266	66481	a0359	73547	a0441		
34080	a0118	47592	a0192	58850	a0268	66562	a0372	73559	a0443		
34134	a0120	47593	a0193	59841	a0271	67017	a0371	73560	a0442		
34135	a0121	48199	a0194	59921	a0272	67072	a0373	73621	a0444		
34703	a0122	48200	a0195	59947	a0273	67108	a0369	73738	a0446		
34826	a0123	48201	a0196	60048	a0275	67649	a0378	73837	a0447		
35837	a0124	48366	a0197	60395	a0385	67650	a0379	73838	a0448		
35838	a0125	48367	a0198	60542	a0277	67774	a0380	73959	a0450		
35932	a0126	48368	a0199	60543	a0278	67903	a0381	73960	a0451		
36223	a0129	48414	a0200	60546	a0294	68107	a0384	74026	a0453		
37731	a0132	49193	a0202	60550	a0279	68535	a0388	74027	a0454		

※ 総会資料の封筒のタックシールに県会員番号を記載しています。

ホームページへ登録のお願い



<https://aomori-medart.jp/>



公益社団法人 青森県診療放射線技師会では、情報発信としてホームページを活用しています。日本診療放射線技師会からの重要な情報や県技師会主催・共催のイベント情報、求人案内など本会会員の皆様へお伝えできればと思っています。

ホームページにアクセスして頂いて色々な情報を閲覧できますし、緊急な情報と思われる事項・ニュースについては、一斉メールにより伝えさせていただきます。また、より重要な情報については「会員専用」とする予定です。

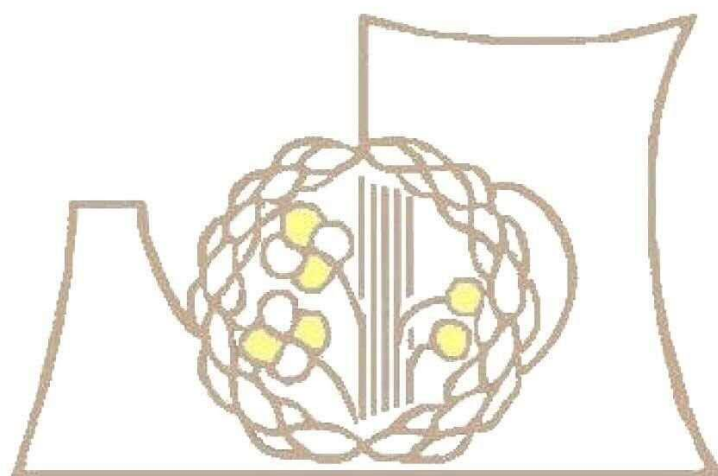
【登録の方法】

- ① QRコードまたは青森県診療放射線技師会ホームページ「ログイン」にアクセスする。

<https://aomori-medart.jp/login/>



- ② 新規ユーザー登録から各項目を入力してください。
- ③ 県技師会で登録情報を確認させていただきます（3～7日程度かかります）。
- ④ 県技師会より「登録が承認されました」のメールが送付され、『ユーザー名』『パスワード』が記載されています。
- ⑤ ホームページのログインページから「既存のユーザのログイン」に『ユーザー名』『パスワード』と表示された文字を入力して、ログインしてください。ログインすると、会員向け情報の閲覧が可能となります。



令和5年度定時総会資料

令和5年5月

発 行 者 佐 藤 兼 也

発 行 所 公益社団法人 青森県診療放射線技師会
〒030-8083 青森市安方二丁目17番15-802号
ライオンズマンション新町通

電話 017-763-0931 FAX 017-763-0934

E-mail : soumu@aomori-medart.jp

総会開催時に資料の修正を報告しました。修正部分は赤字のところです。なお、本編には訂正したページを掲載しています。

令和5年度総会資料 41頁 差替え資料

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
光熱水料費	30,049	29,479	570	事務所電気代、水道料(公益事業分)
賃貸料		167,845	△ 167,845	リース料へ科目名変更・移動
保険料	5,000	5,000		事務所損保代
租税公課	39,007	45,393	△ 6,386	土地・建物固定資産税(公益事業分) コピー機使用料・消費税
支払寄付金	10,000	10,000		がん対策寄付金
雑費		660	△ 660	
管理費				
経常費用合計	1,334,772	1,270,331	64,441	
評価損益等調整前当期経常増減額	628,729	735,199	△ 106,470	
評価損益等計				
当期経常増減額	628,729	735,199	△ 106,470	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
損失				
雑損失	18,000	42,837	△ 24,837	除籍会員未納会費(2年分×2人)の 1/2 (公益事業分)
固定資産減損損失				
電話加入権評価減損失	34,900		34,900	電話加入権評価減損失(公益事業分)
経常外費用合計	52,900	42,837	10,063	
当期経常外増減額	△ 52,900	△ 42,837	△ 10,063	
他会計振替額				
他会計への繰入額		167,845	△ 167,845	
他会計への繰出額	1,158,954	784,528	374,426	(公1)・(公2)会計へ繰出
当期一般正味財産増減額	△ 583,125	75,679	△ 658,804	
一般正味財産期首残高	3,291,717	3,216,038	75,679	
一般正味財産期末残高	2,708,592	3,291,717	△ 583,125	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
Ⅲ 正味財産期末残高	2,708,592	3,291,717	△ 583,125	